

令和３年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第１地区）

国語		東書
総 評		○各単元の初めに学びの扉ページを配することで、主体的・対話的で深い学びを行いやすくなっている。１－③（３年 P29、41 など） ○教材のさまざまなメディア展開の内容も紹介し、生徒の興味をひける補足があるので、文学作品のもつ世界への導入がスムーズに行える。２－④（２年 P222 など） ○生徒の発達段階から考えると、難易度の高い教材が扱われており、国語の特質を理解し使うことをめざすには工夫を要する。２－②（１年 P122 など） ○生徒に読み確実に理解してほしい教材だが、生徒の関心・意欲を引き出し、学んだことを生活に生かそうとさせるには難しく工夫が必要である。３－⑥（３年 P174 など）
特に優れている点	１ 大阪府教育振興基本計画等との関連	○各単元の初めに学びの扉ページを配することで、主体的・対話的で深い学びを行いやすくなっている。③（３年 P29、41 など） ○実際の学習活動を想定した教材を配しており、論理的思考力を育む助けとなっている。④（３年 P194 など）
	２ 内容の取扱い	○教材のさまざまなメディア展開の内容も紹介し、生徒の興味をひける補足があるので、文学作品のもつ世界への導入がスムーズに行える。④（２年 P222 など） ○生徒が共感しやすい題材の読書教材を選んである。⑦（２年 P72 など）
	３ その他（外的要素・構成・配列・資料）	○挿絵、写真を多く取り入れていることが、生徒の学びへの興味・関心を高める助けとなっている。③（２年 37、40、３年 P56、57）
特に工夫・配慮を要する点	１ 大阪府教育振興基本計画等との関連	特になし
	２ 内容の取扱い	○生徒の発達段階から考えると、難易度の高い教材が扱われており、国語の特質を理解し使うことをめざすには工夫を要する。②（１年 P122 など）
	３ その他（外的要素・構成・配列・資料）	○色の見え方が気になるところがあり、配慮を要する。③（３年 P69、95 など） ○生徒に読み確実に理解してほしい教材だが、生徒の関心・意欲を引き出し、学んだことを生活に生かそうとさせるには難しく工夫が必要である。⑥（２年 P174 など）

令和３年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第１地区）

国語		三省堂（株式会社三省堂）
総 評		○単元ごとに導入のための教材が設定されており、生徒が学習のめあてをもち、教材に対して見通しをもって主体的に取り組むことができるように工夫されている。１－③（１年 P40 など） ○生徒の興味関心をひく教材を用いて、社会生活に必要な国語の力を高めるように工夫されている。２－②（３年 P148 など） ○生徒にとって親しみのある著名人の文章を使用することで我が国の言語文化への関心を高め、学習意欲を刺激している。２－④（２年 P226 など） ○生徒のなじみのある SNS を題材に、これから必要となるコミュニケーション能力を育むことのできる教材となっている。３－⑥（２年 P56）
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○単元ごとに導入のための教材が設定されており、生徒が学習のめあてをもち、教材に対して見通しをもって主体的に取り組むことができるように工夫されている。③（１年 P40 など） ○防災意識を高めたり、メディアリテラシーの育成を図ったり、身近なものとして捉えることのできる題材となっている。②（１年 P146 など） ○各単元の最後に読み方を学ぼうのページが設定されており、教材を読みとくうえでのポイントが分かりやすくなっている。③（１年 P104 など）
	2 内容の取扱い	○生徒の興味関心をひく教材を用いて、社会生活に必要な国語の力を高めるように工夫されている。②（３年 P148 など） ○生徒にとって親しみのある著名人の文章を使用することで我が国の言語文化への関心を高め、学習意欲を刺激している。④（３年 P226 など）
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	○文字が濃く、生徒の目に入りやすくなっている。②（２年 P200） ○生徒がイメージしやすい挿絵が適切に使われている。③（３年 P164 など） ○生徒のなじみのある SNS を題材に、これから必要となるコミュニケーション能力を育むことのできる教材となっている。⑥（２年 P56）
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	特になし
	2 内容の取扱い	特になし
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	○教科横断的な視点に立った構成、配列にやや課題が見られる。⑤（２年 P3 目次参照）

令和３年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第１地区）

国語		教出（教育出版株式会社）
総 評		○SDGs を取り上げており、持続可能な社会の実現に向けて、生徒の興味・関心を引き出している。２－②（１年 P76 など） ○古典の現代語訳がわかりやすく、古典や俳句、短歌などの文化を大切にする心が育つよう工夫されている。２－④（３年 P128～142） ○生徒が関心のある SNS などの題材を用いているが、主体的・対話的な学びができるようにするためにはもう少し工夫が必要である。１－③（２年 P84 など） ○学習した内容を習得するために生徒の想像を補助する資料について工夫が必要である。３－⑥（１年 P142 など）
特に優れている点	１ 大阪教育振興基本計画等との関連	特になし
	２ 内容の取扱い	○ SDGs を取り上げており、持続可能な社会の実現に向けて、生徒の興味・関心を引き出している。②（１年 P76 など） ○古典の現代語訳がわかりやすく、古典や俳句、短歌などの文化を大切にする心が育つよう工夫されている。④（３年 P128～142） ○『広がる本の世界』は頻繁に登場し、生徒の「読書」に対する意識を高めるよう工夫されている。⑦（１年 P28 他）
	３ その他（外的要素・構成・配列・資料）	○テーマをもった教材の並びに工夫が見られる。⑤（２年 P 2 目次参照）
特に工夫・配慮を要する点	１ 大阪教育振興基本計画等との関連	○生徒が関心のある SNS などの題材を用いているが、主体的・対話的な学びができるようにするためには少し工夫を要する。③（２年 P84 など）
	２ 内容の取扱い	特になし
	３ その他（外的要素・構成・配列・資料）	○装丁がシンプルで写真・イラストが少なく、配慮を要する。③（２年 P14、15 ３年 P244 など） ○学習した内容を習得するために生徒の想像を補助する資料について工夫が必要である。⑥（１年 P142 など）

令和3年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第1地区）

国語		光村（光村図書出版株式会社）
総 評		○敬語の尊敬語・謙譲語についてわかりやすく説明し、例も豊富であり、生徒が理解し、日常的に使うのによく工夫されている。2－②（2年 P117～119） ○思考の地図が最初にあることで、ページをめくる際に毎回生徒の目に入るようになっており、論理的思考を常に意識できるような工夫がなされている。2－④（1年 P9、10） ○挿絵は昔からのもので格調高く、全体として言語を中心に考え、思考を働かせる点で工夫されている。（1年 P198～212、3年 P98～111 など）教科書の裏表紙にQRコードを配しており、生徒が親しみを感じるツールの使用に敏感に対応できており、学習の内容が確実に習得できるよう工夫されている。⑥（3年 P112～113） ○古文に読み仮名・現代仮名遣いの添え書きがなく、生徒が主体的に読み暗唱しようとしても手がかりにできるものがなく配慮を要する。1－③（3年 P154）
特に優れている点	1 大阪市教育局振興基本計画等との関連	○入学期の生徒が共感しやすく、また陥りやすい課題を題材にした文章が選択されており、生徒への豊かな感性を育む教材になっている。⑤（1年 P22 など）
	2 内容の取扱い	○敬語の尊敬語・謙譲語についてわかりやすく説明し、例も豊富であり、生徒が理解し、日常的に使うのによく工夫されている。②（2年 P117～119） ○『ことばに会うために』は授業開きに適した配置であり、生徒の実態に即した内容である。③（1年 P13～14） ○思考の地図が最初にあることで、ページをめくる際に毎回生徒の目に入るようになっており、論理的思考を常に意識できるような工夫がなされている。④（1年 P9、10）
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	○挿絵は昔からのもので格調高く、全体として言語を中心に考え、思考を働かせる点で工夫されている。（1年 P198～212、3年 P98～111 など）教科書の裏表紙にQRコードを配しており、生徒が親しみを感じるツールの使用に敏感に対応できており、学習の内容が確実に習得できるよう工夫されている。⑥（3年 P112～113）
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育局振興基本計画等との関連	○古文に読み仮名・現代仮名遣いの添え書きがなく、生徒が主体的に読み暗唱しようとしても手がかりにできるものがなく配慮を要する。1－③（3年 P154）
	2 内容の取扱い	○扱っている文章が長く、そのために文字のサイズも小さくなっているため、本に親しみの薄い生徒からすると扱いづらさを感じる。言語活動にたどり着く前に内容理解に時間がかかる。①
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	○色覚に特性がある生徒にも分かる色の選択に配慮を要する。④（2年裏表紙）

令和3年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第1地区）

書写		東書（東京書籍株式会社）
総 評		○文字を正しく整えて速く書くために必要な知識・技能を「書写のかぎ」と名付けて、学習事項が明確にされている。また、基礎・基本を確実に習得・定着させるために「書写のかぎ」を核とした学習過程が構成されていて、どのように学ぶかが明確化されている。1－③（P37） ○基本単元で身につけた知識・技能を生活に生かす単元「生活に広げよう」が設定されていることで、その状況に応じて身につけた知識・技能の中から使うべきものを選び、判断する力を養うことができるようになっている。2－⑥（P75） ○複数の基本単元ごとに「まとめ」のページが設けられていて、実際に書いて自らの理解を確かめることができるようになっている。3－⑥（P24、25） ○「まとめ」のページの内容は充実しているが、何度も反復して毛筆や硬筆の書写の能力の定着を図ることに工夫を要する。2－⑦（P54）
特に優れている点	1 大阪市教育局振興基本計画等との関連	○文字を正しく整えて速く書くために必要な知識・技能を「書写のかぎ」と名付けて、学習事項が明確にされている。また、基礎・基本を確実に習得・定着させるために「書写のかぎ」を核とした学習過程が構成されていて、どのように学ぶかが明確化されている。③（P37）
	2 内容の取扱い	○基本単元で身につけた知識・技能を生活に生かす単元「生活に広げよう」が設定されていることで、その状況に応じて身につけた知識・技能の中から使うべきものを選び、判断する力を養うことができるようになっている。⑥（P75） ○行書の特徴的な動きが四つに類型化され、理解しやすく、無理なく行書の動きになれることができるように工夫されている。②（P32）
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	○複数の基本単元ごとに「まとめ」のページが設けられていて、実際に書いて自らの理解を確かめることができるようになっている。⑥（P24、25） ○デジタルコンテンツが充実しており、プロジェクタやタブレットなど、授業場面に応じて様々な方法で活用できるよう配慮されている。⑦（P50）
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育局振興基本計画等との関連	特になし
	2 内容の取扱い	○「まとめ」のページの内容は充実しているが、何度も反復して毛筆や硬筆の書写の能力の定着を図ることに工夫を要する。⑦（P54）
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	○他教科等の学習に関連する内容が示されているが、国語や社会以外の多様な教科に触れられていない。⑤（P28）

令和３年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第１地区）

書写		三省堂（株式会社三省堂）
総 評		○全ての教材に学習目標と振り返りが設置され、主体的に学べるようになっている。１－③（P26、27） ○「どこに気をつけて、どのように書けばよいか」について、具体的な字形例とともに示すことで、習得すべき書き方のコツを明確にとらえられるよう工夫されている。２－⑥（P26） ○学習内容がわかりやすく提示されている。毛筆学習の後に、様々な文字を硬筆で書いて練習する「書いて身につけよう」が設置されており、毛筆で学習した内容を、繰り返し書いて習得できる。自覚的に学習を進め、次の学びへの意欲が得られるような構成となっている。２－⑦（P20～23、P38～39） ○日常生活や社会生活の中で活用できる「書き方」が身につくよう、習得すべきコツを明確にとらえられるとともに硬筆による書き込み欄が複数設けられているなど工夫されている。３－⑥（P32、P44）
特に優れている点	1 大阪市教育局振興基本計画等との関連	○全ての教材に学習目標と振り返りが設置され、主体的に学べるようになっている。③（P26、27） ○単元を通して学んだことが実際に活用できているかを確認し、自分の言葉でまとめることができるよう構成されている。⑥（P23）
	2 内容の取扱い	○「どこに気をつけて、どのように書けばよいか」について、具体的な字形例とともに示すことで、習得すべき書き方のコツを明確にとらえられるよう工夫されている。⑥（P26） ○学習内容がわかりやすく提示されている。毛筆学習の後に、様々な文字を硬筆で書いて練習する「書いて身につけよう」が設置されており、毛筆で学習した内容を、繰り返し書いて習得できる。自覚的に学習を進め、次の学びへの意欲が得られるような構成となっている。⑦（P20～23、P38～39）
	3 その他（外的要素、構成、配列、資料）	○各教材が見開き２ページで配列されているので、一目でわかりやすい。④（P42、43） ○日常生活や社会生活の中で活用できる「書き方」が身につくよう、習得すべきコツを明確にとらえられるとともに硬筆による書き込み欄が複数設けられているなど工夫されている。⑥（P32、P44）
特に工夫、配慮を要する点	1 大阪市教育局振興基本計画等との関連	特になし
	2 内容の取扱い	特になし
	3 その他（外的要素、構成、配列、資料）	特になし

令和３年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第１地区）

書写		教出（教育出版株式会社）
総 評		○教科書に QR コードが掲載されており、毛筆教材の運筆動画を見て確認し、意欲的・主体的に学習できる。学習の内容や手順が明確化されており、生徒が意欲的・主体的に学習できるよう工夫されている。１－③（P 3、8、9） ○書写の学習を生かして、日常生活に生きて働く書写力を養成するように教材が工夫されている。２－⑥（P72、73） ○毛筆・硬筆ともに自然な筆使いで、中学生にとって学びやすい書風となっている。２－⑦（P47） ○書写学習の基礎・基本をおさえることで、書く力を養い、学習や社会生活に活用できる力を養えるようになっているが、扱う教材が多く精選などの工夫が必要である。３－⑥（P12、13、84、107）
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○教科書に QR コードが掲載されており、毛筆教材の運筆動画を見て確認し、意欲的・主体的に学習できる。学習の内容や手順が明確化されており、生徒が意欲的・主体的に学習できるよう工夫されている。③（P 3、8、9）
	2 内容の取扱い	○硬筆教材は、国語との関連を緊密にし、文学作品や古典などから取材されており、国語と関連した授業計画ができるように設定されている。②（P74） ○書写の学習を生かして、日常生活に生きて働く書写力を養成するように教材が工夫されている。⑥（P72、73） ○毛筆・硬筆ともに自然な筆使いで、中学生にとって学びやすい書風となっている。⑦（P47）
	3 その他（外的要素、構成、配列、資料）	○生徒の書字例や、活動写真が示されており、自分の課題を解決していくための具体的な方法がわかりやすくなっている。③（P8、9、35、78、79）
特に工夫、配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○全体的に見本教材が少なく、解説が多いため、生徒の表現力を豊かにする点で工夫を要する。④
	2 内容の取扱い	○発展的事項が多い。⑤（P80、81）
	3 その他（外的要素、構成、配列、資料）	○紙面が AB 版になって、１ページに記載される情報量が多すぎる。①（P49） ○書写学習の基礎・基本をおさえることで、書く力を養い、学習や社会生活に活用できる力を養えるようになっているが、扱う教材が多く精選などの工夫が必要である。⑥（P12、13、84、107）

令和３年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第１地区）

書写		光村（光村図書出版株式会社）
総 評		○書写を学習する目的を明確にし、「何を、どう学ぶか」「何ができるようになったか」「身につけた力をどう生かすか」が生徒自身にもわかる構成になっている。文字の特徴や書き方のポイントを、生徒が考えたり話し合ったりする活動があり、観察や相互比較を通して主体的に考えることで、文字の書き方への理解を深めたり、思考力、判断力、表現力を養えるよう工夫されている。１－③（P45～50、108～118） ○行書の主要教材は４ページ構成となっており、基礎、基本がしっかりと習得できるように工夫されている。２－⑦（P54～57） ○全体的に内容が若干難解であると思われる。２－⑥ ○ページ数が多く、学習内容を習得させることに工夫を要する。３－⑥（総ページ数 140 ページ）
特に優れている点	１ 大阪市教育振興基本計画等との関連	○書写を学習する目的を明確にし、「何を、どう学ぶか」「何ができるようになったか」「身につけた力をどう生かすか」が生徒自身にもわかる構成になっている。文字の特徴や書き方のポイントを、生徒が考えたり話し合ったりする活動があり、観察や相互比較を通して主体的に考えることで、文字の書き方への理解を深めたり、思考力、判断力、表現力を養えるよう工夫されている。③（P45～50、108～118）
	２ 内容の取扱い	○行書の主要教材は４ページ構成となっており、基礎、基本がしっかりと習得できるように工夫されている。⑦（P54～57）
	３ その他（外的要素、構成、配列、資料）	○文字を書く楽しさや喜びが体感できる教材、学ぶ達成感を感じて取り組める構成になっている。⑤（P84、85）
特に工夫、配慮を要する点	１ 大阪市教育振興基本計画等との関連	特になし
	２ 内容の取扱い	○全体的に内容が若干難解であると思われる。⑥
	３ その他（外的要素、構成、配列、資料）	○ページ数が多く、学習内容を習得させることに工夫を要する。⑥（総ページ数 140 ページ）

令和３年度 使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第１地区）

地理的分野		東書（東京書籍株式会社）
総 評		○各章の導入の活動において「世界の人々の生活を探ろう」や「SDGsから地球的課題を考えよう」「日本がどのような国かイメージしよう」などを設定しており、日本や世界の地域に関わる諸事象について、主体的に追究、解決しようとする態度を養うことができるよう配慮されている。２－⑥（P34、35、55、156、157など） ○世界や日本の諸地域学習では、「基礎・基本のまとめ」から「まとめの活動」へと、基礎学力の定着を図ることができ、まとめを通して、生徒の社会的な見方・考え方を育む構成となっている。３－⑥（P136、137など） ○地域の在り方の単元において、主題県が本市の生徒にとって馴染みがうすく、主体的な学習を展開するには工夫を要する。１－③（P270～281） ○日本の諸地域に関するページ数が全体の３割を切っており、地域の諸事象や地域的特色を理解する際に工夫を要する。２－②（P184～269） ○「資料から発見！」という諸資料から地理に関する様々な情報を効果的に調べ、まとめる技能が養成できるコーナーがあるが、世界の諸地域学習にのみ設定されており、日本の諸地域学習への設定がないため、指導にあたっては補足資料を提供するなどの配慮が必要である。２－③（P71、135など）
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○構造化された問いを軸にする課題解決的な単元構成のため、生徒の思考力、判断力、表現力を効果的に高めることができるよう工夫されている。④（P156、157など）
	2 内容の取扱い	○地理的な見方・考え方を活用して取り組む場面に「見方・考え方」のコーナーを設けたりマークを85か所も付したりすることで、より深い思考・判断を促し地理的分野で公民的資質も養えるよう工夫されている。①（P35、65、173など） ○日本の諸地域学習のまとめが「先生になって小学生に伝えよう」や「博覧会のポスターを作成しよう」などテーマがユニークで思考・判断したことを説明したり議論したりする力を養う工夫がされている。⑤（P194、230など） ○各章の導入の活動において「世界の人々の生活を探ろう」や「SDGsから地球的課題を考えよう」「日本がどのような国かイメージしよう」などを設定しており、日本や世界の地域に関わる諸事象について、主体的に追究、解決しようとする態度を養うことができるよう配慮されている。⑥（P34、35、55、156、157など）
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	○世界や日本の諸地域学習では、「基礎・基本のまとめ」から「まとめの活動」へと、基礎学力の定着を図ることができ、まとめを通して、生徒の社会的な見方・考え方を育む構成となっている。⑥（P136、137など） ○分野関連マークがつけられ、生徒が一つの事象について、各分野での学習に関連付けて、多面的・多角的に考察できるよう配慮されている。⑤（P13など）
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○地域の在り方の単元において、主題県が本市の生徒にとって馴染みがうすく、主体的な学習を展開するには工夫を要する。③（P270～281）
	2 内容の取扱い	○日本の諸地域に関するページ数が全体の３割を切っており、地域の諸事象や地域的特色を理解する際に工夫を要する。②（P184～269） ○「資料から発見！」という諸資料から地理に関する様々な情報を効果的に調べ、まとめる技能が養成できるコーナーがあるが、世界の諸地域学習にのみ設定されており、日本の諸地域学習への設定がないため、指導にあたっては他補足資料を提供するなどの配慮が必要である。③（P71、135など）
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	○日本の諸地域の冒頭の各地方の地図が小さく、写真資料も不十分であるため、生徒が各地方を学習するにあたり、その地方の都道府県などをイメージしにくい。⑦（P185～186など）

令和３年度 使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第１地区）

地理的分野		教出（教育出版株式会社）
総 評		○「諸地域」学習に、教科書総ページ数の半分以上が充てられており、我が国の国土及び世界の諸地域に関して、地域の諸事象や地域的特色を理解することができるよう配慮されている。２－②（P30～128、148～273） ○単元のまとめに「意見を交換しよう」という課題が設定されているがそこに至るまでの諸資料が少なく、生徒が主体的に学習する際には工夫を要する。１－③（P127 など） ○地域の在り方のページ数が少なく調査や諸資料から情報を効果的に調べまとめる技能を身につける際に配慮を要する。２－③（P274～P281） ○単元のまとめとして「学習のまとめと表現」が設定されているが、語句の確認などが中心で学習の内容や過程などを振り返ったり、学んだことを生かしたりするための配慮が必要である。２－⑥（P65 など） ○世界の諸地域の学習では、各地域のテーマによって分量や構成にばらつきがあり、それぞれの地域を振り返る際に、地域を比較して系統的に学習することが難しいため工夫を要する。３－⑥（P82～P91 など）
特に優れている点	１ 大阪市教育振興基本計画等との関連	○地理的な見方・考え方を働かせ、それを主体的に選択・判断する力を養う学習を重視するとともに、学習の進行に伴い、学習内容や学習活動が段階的に発展、深化する構成となっており、生徒の発達の段階や特性等を踏まえた工夫がされている。④（P134～146 など）
	２ 内容の取扱い	○「諸地域」学習に、教科書総ページ数の半分以上が充てられており、我が国の国土及び世界の諸地域に関して、地域の諸事象や地域的特色を理解することができるよう配慮されている。②（P30～128、148～273） ○「地図を活用しよう」という折り込みがあり、地理に関わる事象の意味や意義を多面的、多角的に考察できるよう配慮されている。④（P129～132） ○本文の学習ごとに、学習課題と対応させた「確認」と「表現」のコーナーが設定され、「確認」で基礎的事項の整理をしたうえで、「表現」で地理的事象や課題などに関わる説明や議論する力を養う工夫がされている。⑤（P55、197 など）
	３ その他（外的要素・構成・配列・資料）	○円グラフや棒グラフなどの色遣いがわかりやすく、視覚的に捉えやすい資料となっている。④（P180、208 など） ○比較的新しい写真が多く、今日の日本や世界の情勢について捉えやすい配慮がされている。⑧（P213 など）
特に工夫・配慮を要する点	１ 大阪市教育振興基本計画等との関連	○単元のまとめに「意見を交換しよう」という課題が設定されているがそこに至るまでの諸資料が少なく、生徒が主体的に学習する際には工夫を要する。③（P127 など）
	２ 内容の取扱い	○地域の在り方のページ数が少なく、調査や諸資料から情報を効果的に調べまとめる技能を身につける際に配慮を要する。③（P274～P281） ○単元のまとめとして「学習のまとめと表現」が設定されているが、語句の確認などが中心で学習の内容や過程などを振り返ったり、学んだことを生かしたりするための配慮が必要である。⑥（P65 など）
	３ その他（外的要素・構成・配列・資料）	○世界の諸地域の学習では、各地域のテーマによって分量や構成にばらつきがあり、それぞれの地域を振り返る際に、地域を比較して系統的に学習することが難しいため工夫を要する。⑥（P82～P91 など） ○世界と日本の地域構成の単元において、掲載されている地図がやや少ないため地域を捉えにくく、学習の際には地図帳を併用するなどの工夫を要する。⑦（P10～26 など）

令和３年度 使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第１地区）

地理的分野		帝国（株式会社帝国書院）
総 評		○主体的な学びを実現するための工夫として、学習の全体像や選択機会がはっきり明示されている。１－③（巻頭５など） ○各州の主題に応じて、人々の生活の様子と地球的課題を関連付けて把握できるようになっている。また自然環境、歴史、生活文化など地域的特色についてバランスよく取り扱われており、見通しがたてやすい。２－②（P82～93、171～186 など） ○「技能をみがく」コーナーが２３か所あり、地図帳や写真やグラフ等の読み取り方や地理学習の基礎的な技能が学べる工夫がされている。２－③（P11、133、137 など） ○コラム「未来に向けて」が２５か所、「地域の在り方を考える」が７か所あり、これらから日本や世界の地域に関わる諸事象について主体的に追究、解決しようとする態度を養う工夫がされている。２－⑥（P69、87、202、284 など） ○「章の学習を振り返ろう」では、深い学びにつながる「問い」が設定され、生徒の思考力・判断力の育成を促す配慮がなされている。また、第２章・第３章の世界・日本の諸地域の学習では、単元展開の構成が統一されており、「節の学習を振り返ろう」などで生徒が復習する際に、系統立てて比較しながら学習しやすい工夫がされている。３－⑥（P44～45、P48～65 など）
特に優れている点	１ 大阪市教育振興基本計画等との関連	○主体的な学びを実現するための工夫として、学習の全体像や選択機会がはっきり明示されている。③（巻頭５など） ○取り上げる題材や写真等は道德教育に配慮されていて、人々の営みや努力する姿を題材や写真等にとりあげられており、道德教育にも配慮されている。⑤（P32、33、210 など）
	２ 内容の取扱い	○各州の主題に応じて、人々の生活の様子と地球的課題を関連付けて把握できるようになっている。また自然環境、歴史、生活文化など地域的特色についてバランスよく取り扱われており、見通しがたてやすい。②（P82～93、171～186 など） ○「技能をみがく」コーナーが２３か所あり、地図帳や写真やグラフ等の読み取り方や地理学習の基礎的な技能が学べる工夫がされている。③（P11、133、137 など） ○コラム「未来に向けて」が２５か所、「地域の在り方を考える」が７か所あり、これらから日本や世界の地域に関わる諸事象について主体的に追究、解決しようとする態度を養う工夫がされている。⑥（P69、87、202、284 など）
	３ その他（外的要素・構成・配列・資料）	○「章の学習を振り返ろう」では、深い学びにつながる「問い」が設定され、生徒の思考力・判断力の育成を促す配慮がなされている。また、第２章・第３章の世界・日本の諸地域の学習では、単元展開の構成が統一されており、「節の学習を振り返ろう」などで生徒が復習する際に、系統立てて比較しながら学習しやすい工夫がされている。⑥（P44～45、P48～65 など） ○日本の諸地域の各地方の冒頭には、地方を概観できるイラスト地図が掲載され、生徒が地方や都道府県を視覚的にイメージしやすいよう工夫されている。⑧（P171、187 など）
特に工夫・配慮を要する点	１ 大阪市教育振興基本計画等との関連	○目次・さくいんのページ数がやや少なく、巻末に用語解説ページがないため、自主学习・家庭学習などに活用する際に、生徒の発達段階や特性に考慮した指導を加えるなどの配慮を要する。④（P296～299）
	２ 内容の取扱い	○自然災害や防災に係る内容がやや少なく、我が国の国土を大切にする自覚などについて補足説明が必要であり配慮を要する。⑦（P176、257 など）
	３ その他（外的要素・構成・配列・資料）	○写真は大きい、文の行間が狭いページがあり、配慮を要する。②（P27 など） ○各雨温図に軸の数値が示されていないため、読み取りに配慮を要する。④（P29 など）

令和３年度 使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第１地区）

地理的分野		日文（日本文教出版株式会社）
総 評		○世界・日本の諸地域学習のまとめとして「チャレンジ地理」が設定されており、ディベートやシミュレーションの活動を通して日本や世界の地域に関わる諸事象について課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うことができるよう工夫がされている。２－⑥（P70、71、218、219 など） ○世界と日本の地域構成の単元において、掲載されている写真資料がやや大きいため、本文量が少なくなり、生徒が主体的に学びをすすめる際に配慮を要する。１－③（P2～22） ○地域調査の方法で「京都市伏見区」を、地域の在り方で「京都市」を取り上げており、多様な地域の諸事象や地域的特色を理解する際に配慮が必要である。２－②（P118～137、P263～273） ○「世界と日本の地域構成」におけるグラフ、表や図などの資料が少なく諸資料から地理に関する様々な情報を効果的に調べまとめる技能の習得には、補足資料を活用するなどの工夫を要する。２－③（P2～P22 など） ○「学習のまとめ」は分量が比較的少なく、十分な知識定着のためには配慮が必要である。また、単元を貫く問いとの関連が図りにくい点も工夫が必要である。３－⑥（P71）
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○生徒の発達段階に考慮した内容構成であり、小学校の振り返りや歴史・公民との分野間での連携が意識されている。④（P62、126、196 など）
	2 内容の取扱い	○地理的な見方・考え方をイラストや問いを用いて表見返しでわかりやすく示しており、また「見方・考え方」のマークを多数掲載することより深い思考・判断を促し、地理的分野で公民的資質が養える工夫がされている。①（PⅡ、Ⅲ、40、168 など） ○世界・日本の諸地域学習のまとめとして「チャレンジ地理」が設定されており、ディベートやシミュレーションの活動を通して日本や世界の地域に関わる諸事象について課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うことができるよう工夫がされている。⑥（P70、71、218、219 など） ○自然災害や防災に係る内容のページ数が31ページと多く、国土に対する愛情と自覚を促す配慮がされている。⑦（P190、264～272 など）
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	○各単元の学習課題とその課題を確認するための問いが明確であり、生徒はこの単元で何を学ぶのかということをイメージしやすい構成となっている。⑧（P208、209 など） ○導入資料から学習課題を明示するとともに、「深めよう」で見方・考え方を働かせる問いを示しており、生徒の思考の流れに配慮した構成となっている。⑤（P196、197）
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○世界と日本の地域構成の単元において、掲載されている写真資料がやや大きいため、本文量が少なくなり、生徒が主体的に学びをすすめる際に配慮を要する。③（P2～22）
	2 内容の取扱い	○地域調査の方法で「京都市伏見区」を、地域の在り方で「京都市」を取り上げており、多様な地域の諸事象や地域的特色を理解する際に配慮が必要である。②（P118～137、P263～273） ○「世界と日本の地域構成」におけるグラフ、表や図などの資料が少なく諸資料から地理に関する様々な情報を効果的に調べまとめる技能の習得には、補足資料を活用するなどの工夫を要する。③（P2～P22 など）
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	○「学習のまとめ」は分量が比較的少なく、十分な知識定着のためには配慮が必要である。また、単元を貫く問いとの関連が図りにくい点も工夫が必要である。⑥（P71） ○資料やグラフの色合いが不鮮明で読み取りづらく、配慮を要する。③（P211 など）

令和３年度 使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第１地区）

地図		東書（東京書籍株式会社）
総 評		○教科書と連携をした編集をしており、教科書にない補充資料や、教科書より詳しい資料などを掲載している。多面的・多角的に学習に取り組める工夫がされていることから生徒が主体的に学ぶことができると考えられる。１－③（P71、P119 など） ○歴史マークや公民マークにより我が国の国土と歴史や政治、経済、国際関係についての理解を深められるような工夫がされている。２－①（P25、P26、P39、P40、P66 など） ○世界の諸地域・日本の諸地域ともに「一般図」、「基本資料」「テーマ資料」の構成になっており、地図と関連資料から社会的事情についての様々な情報が効果的に収集できるようになっている。２－④（P49～58 など） ○掲載されている鳥瞰図の情報量が少なく、生徒が読図や資料からの読み取りを行う場合に、興味関心を高める工夫を要する。２－③（P73、74 など） ○「ジャンプ」マークは、同一発行者の教科書との関連性を示しており、他者の教科書を使用する場合に配慮を要する。３－⑥（P43 など）
特に優れている点	１ 大阪市教育振興基本計画等との関連	○教科書と連携をした編集をしており、教科書にない補充資料や、教科書より詳しい資料などを掲載している。多面的・多角的に学習に取り組める工夫がされていることから生徒が主体的に学ぶことができると考えられる。③（P71、P119 など）
	２ 内容の取扱い	○歴史マークや公民マークにより我が国の国土と歴史や政治、経済、国際関係についての理解を深められるような工夫がされている。①（P25、P26、P39、P40、P66 など） ○世界の諸地域・日本の諸地域ともに「一般図」、「基本資料」「テーマ資料」の構成になっており、地図と関連資料から社会的事情についての様々な情報が効果的に収集できるようになっている。④（P49～58 など） ○「ジャンプ」マークによって、１つの地図や資料が他の内容にどのように関連づけられるかがわかりやすく表示されており、活用がしやすい。⑦（P48、P84、P119、P147 など多数）
	３ その他（外的要素・構成・配列・資料）	○ページの左右両外側にインデックスがあり、前からも後ろからも引きやすいよう工夫がされている。またパステルカラー調の色合いでカラーユニバーサルデザインにも配慮されており、生徒が特性の有無にかかわらず親しみやすいものとなっている。④（P41、P42 など多数） ○世界・日本の諸地域の学習では、基本資料からテーマ資料へという構成となっており、生徒がテーマに基づいて、様々な情報を収集できるようになっている。⑦（P109～112 など） ○歴史・公民関連マークや「主な歴史の舞台マーク」がつけられ、生徒が一つの事象について、各分野での学習に関連付けて、多面的・多角的に考察できる構成となっている。⑤（P21、P22 など）
特に工夫・配慮を要する点	１ 大阪市教育振興基本計画等との関連	○現代的な諸課題の資料は豊富であるが、注釈などが少なく内容がやや高度であり、活用にあたっては生徒の発達段階や特性を考慮する必要がある。④（P9～14）
	２ 内容の取扱い	○掲載されている鳥瞰図の情報量が少なく、生徒が読図や資料からの読み取りを行う場合に、興味関心を高める工夫を要する。③（P73、P74 など）
	３ その他（外的要素・構成・配列・資料）	○マーク・記号などが細かく、文字も小さく詰まっている印象を受けたため、活用にあたっては配慮を要する。②（P56 など） ○「ジャンプ」マークは、同一発行者の教科書との関連性を示しており、他者の教科書を使用する場合に配慮を要する。⑥（P43 など）

令和３年度 使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第１地区）

地図		帝国（株式会社帝国書院）
総 評		○問いである「地図の活用」が多数掲載されており、地図の読み取りなどの地理的技能が身につくだけでなく、生徒が家庭学習も含めて主体的に学習に取り組むことができるよう工夫されている。１－③（P30、P101 など） ○元禄期の大阪、江戸末期の東京の地図五街道を示した鳥瞰図などで我が国の国土と歴史を、また霞が関の拡大地図では現代の政治を、さら EU や大陸と日本のかかわりのなどの地図も用意することで国際関係の理解も深めるなど、歴史・公民分野の技能も身につけられる配慮がされている。２－①（P31、P49、P103、P107、P108、P126 など） ○南アメリカ州では見開きで鳥瞰図と一般図の双方を並列して掲載することで読図や地域に関する情報の収集や処理ができるよう工夫がされている。２－③（P67、P68 など） ○世界の諸地域では地図だけでなく生活の様子や宗教・言語についての資料や写真が豊富に掲載されており、社会的事象についてまとめる学習が展開しやすい２－④（P13～18 など） ○「地図活用」が計 94 か所に配置されており、「社会的な見方・考え方」を働かせて主体的に学べる構成となっている。３－⑥（P20 など）
特に優れている点	１ 大阪市教育振興基本計画等との関連	○問いである「地図の活用」が多数掲載されており、地図の読み取りなどの地理的技能が身につくだけでなく、生徒が家庭学習も含めて主体的に学習に取り組むことができるよう工夫されている。③（P30、P101 など）
	２ 内容の取扱い	○元禄期の大阪、江戸末期の東京の地図五街道を示した鳥瞰図などで我が国の国土と歴史を、また霞が関の拡大地図では現代の政治を、さら EU や大陸と日本のかかわりのなどの地図も用意することで国際関係の理解も深めるなど、歴史・公民分野の技能も身につけられる配慮がされている。①（P31、P49、P103、P107、P108、P126 など） ○南アメリカ州では見開きで鳥瞰図と一般図の双方を並列して掲載することで読図や地域に関する情報の収集や処理ができるよう工夫がされている。③（P67、P68 など） ○世界の諸地域では地図だけでなく生活の様子や宗教・言語についての資料や写真が豊富に掲載されており、社会的事象についてまとめる学習が展開しやすい④（P13～18 など）
	３ その他（外的要素・構成・配列・資料）	○「地図活用」が計 94 か所に配置されており、「社会的な見方・考え方」を働かせて主体的に学べる構成となっている。⑥（P20 など） ○今日的課題についての資料が掲載されており、他分野においても多面的・多角的に考察できるよう工夫されている。⑤（P132 など）
特に工夫・配慮を要する点	１ 大阪市教育振興基本計画等との関連	○都道府県名を手話で表してみようといった項目はあるが、説明などが不十分で活用の際には補足するなどの配慮を要する。⑤（P186）
	２ 内容の取扱い	○小学校との関連については「地図帳の使い方」についての記載のみで、その他は二次元コード内のみの掲載であり、地図帳本誌への掲載が少ないことに配慮を要する。⑦（P4～8 など）
	３ その他（外的要素・構成・配列・資料）	○世界の統計、日本の統計の文字の大きさがやや小さく、色を多用しすぎていることで読み取りにくい部分がある。②（P167、P171 など）

令和3年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第1地区）

歴史的分野		東書（東京書籍株式会社）
総 評		○各章のまとめの活動として、クラゲチャートやXチャート、ピラミッドストラクチャなどのように、様々な思考ツールを用いて時代を整理できるよう工夫されている。1－③（P60～61 など） ○「みんなでチャレンジ」で、本文での学習内容を確実に理解し、話し合いなどの対話的な活動を通じて学習を深められるよう配慮されている。2－⑥（P111 など） ○重要語句については、本文上で太字にし、必要に応じて資料番号をつけ、同ページの本文外で、その語句について補説するよう配慮されている。2－③（P65 など） ○生徒のつまずきに対応したデジタルコンテンツが用意され、授業で習得した知識の定着を家庭学習で円滑に行うために活用できる。3－⑥（P5） ○章の最初に年表が配置されているが、世界の歴史と日本の歴史の関わりを理解するのに配慮を要する。2－②（P18～19 など）
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○各章のまとめの活動として、クラゲチャートやXチャート、ピラミッドストラクチャなどのように、様々な思考ツールを用いて時代を整理できるよう工夫されている。③（P60～61 など）
	2 内容の取扱い	○「みんなでチャレンジ」で、本文での学習内容を確実に理解し、話し合いなどの対話的な活動を通じて学習を深められるよう配慮されている。⑥（P111 など） ○重要語句については、本文上で太字にし、必要に応じて資料番号をつけ、同ページの本文外で、その語句について補説するよう配慮されている。③（P65 など）
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	○学習内容の各分野との関連だけでなく、他教科との関連事項が視覚的にわかりやすい。⑤（P45、259 など） ○生徒のつまずきに対応したデジタルコンテンツが用意され、授業で習得した知識の定着を家庭学習で円滑に行うために活用できる。⑥（P5）
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	特になし
	2 内容の取扱い	○章の最初に年表が配置されているが、世界の歴史と日本の歴史の関わりを理解するのに配慮を要する。②（P18～19 など）
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	特になし

令和3年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第1地区）

歴史的分野		教出（教育出版株式会社）
総 評		○各章のはじめに章の学習を見通す導入ページが構成されており、生徒が主体的に取り組みやすい問いが設定されている。また、資料を大きく用いることで生徒が興味・関心や見通しをもって取り組むことができるよう工夫されている。（P59～61 など）資料を活用しながら学習を深められるように「歴史の技」・「読み解こう」というコーナーを設け、対話的な活動がスムーズに行える構図になっている。1－③（P41、68、188 など） ○各章末の「学習のまとめと表現」で各時代の大きな流れを世界の歴史を背景にまとめたうえで、その時代の特色をふまえて理解することができるように工夫している。2－②（P56 など） ○見開き2ページの右下に「表現」を設定し、資料や文章をみながら、自分の考えを表現することができるよう工夫されている。2－③（P41、45 など） ○「学習課題」、「確認」・「表現」で見開き2ページにコンパクトにまとめられていて段階的に学習することができるので生徒が理解しやすい。3－⑥（P24、25 など） ○歴史的事象についての課題はあまり設定されておらず、自ら考えようとする項目も少ないため、思考や判断など課題を解決しようとする態度を養うためには配慮を要する。2－⑥（P92～93 など）
特に優れている点	1 大阪市教育局振興基本計画等との関連	○各章のはじめに章の学習を見通す導入ページが構成されており、生徒が主体的に取り組みやすい問いが設定されている。また、資料を大きく用いることで生徒が興味・関心や見通しをもって取り組むことができるよう工夫されている。（P59～61 など）資料を活用しながら学習を深められるように「歴史の技」・「読み解こう」というコーナーを設け、対話的な活動がスムーズに行える構図になっている。③（P41、68、188 など） ○各章の扉ページに「まなびリンク」が設けられ、子どもが自ら調べ学習を広げたり深めたりする活動が支援されている。④（P59 など）
	2 内容の取扱い	○各章末の「学習のまとめと表現」で各時代の大きな流れを世界の歴史を背景にまとめたうえで、その時代の特色をふまえて理解することができるように工夫している。②（P56 など） ○見開き2ページの右下に「表現」を設定し、資料や文章をみながら、自分の考えを表現することができるよう工夫されている。③（P41、45 など）
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	○「学習課題」、「確認」・「表現」で見開き2ページにコンパクトにまとめられていて段階的に学習することができるので生徒が理解しやすい。⑥（P24、25 など） ○章末のまとめについている年表の流れが欧米とリンクしているので流れをつかみやすい。⑧（P204 など）
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育局振興基本計画等との関連	特になし
	2 内容の取扱い	○歴史的事象についての課題はあまり設定されておらず、自ら考えようとする項目も少ないため、思考や判断など課題を解決しようとする態度を養うためには配慮を要する。⑥（P92～93 など）
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	特になし

令和3年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第1地区）

歴史的分野		帝国（株式会社帝国書院）
総 評		○章のはじめに単元を貫く問いが明示され、節ごとに到達目標を示し見通しをもって学習に取り組むことができる。また、各時の学習課題も設定されており、振り返りもステップを分けて構成することで深い学びへとつながるよう工夫されている。(P60、61、92、93 など) 特設ページでは深い学びにつながるよう、多面的・多角的に考えられるような問いと資料が用意され、当時の人々がおかれた時代背景や立場などからエンパシーの授業が展開されるように構成されている。1－③(P144～145 など) ○見開き2ページの右下に「確認しよう」と「説明しよう」を設定し、学習した内容の整理と、その時間の学習課題に対する自分の考えを説明するよう促している。2－③(P15 など) ○各章のまとめで日本の大きな歴史の流れと、時代の特色を理解することができるように工夫されている。2－②(P56～57 など) ○「歴史を探ろう」では、その当時の人々の歴史資料をまとめ、課題を設定することで、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追求・解決しようとする態度を養うことができるように工夫されている。2－⑥(P72～73 など) ○章末の振り返りでは観点別に復習ができることで知識の定着を図ることが出来る。3－⑥(P56、57 など)
特に優れている点	1 大阪市教育局振興基本計画等との関連	○章のはじめに単元を貫く問いが明示され、節ごとに到達目標を示し見通しをもって学習に取り組むことができる。また、各時の学習課題も設定されており、振り返りもステップを分けて構成することで深い学びへとつながるよう工夫されている。(P60、61、92、93 など) 特設ページでは深い学びにつながるよう、多面的・多角的に考えられるような問いと資料が用意され、当時の人々がおかれた時代背景や立場などからエンパシーの授業が展開されるように構成されている。③(P144～145 など) ○各章(26 か所)に設けられた二次元コードで動画や様々なコンテンツにアクセスでき、学習の理解を助けるよう配慮されている。④(P24 など)
	2 内容の取扱い	○見開き2ページの右下に「確認しよう」と「説明しよう」を設定し、学習した内容の整理と、その時間の学習課題に対する自分の考えを説明するよう促している。③(P15 など) ○各章のまとめで日本の大きな歴史の流れと、時代の特色を理解することができるように工夫されている。②(P56～57 など) ○「歴史を探ろう」では、その当時の人々の歴史資料をまとめ、課題を設定することで、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追求・解決しようとする態度を養うことができるように工夫されている。⑥(P72～73 など)
	3 その他(外的要素・構成・配列・資料)	○章末の振り返りでは観点別に復習ができることで知識の定着を図ることが出来る。⑥(P56、57 など) ○各章および「タイムトラベル」に二次元コードがついてあり、タブレットなどを利用して学習を理解するための動画を見ることができる。⑧(P14 など)
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育局振興基本計画等との関連	特になし
	2 内容の取扱い	特になし
	3 その他(外的要素・構成・配列・資料)	特になし

令和3年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第1地区）

歴史的分野		山川（株式会社山川出版社）
総 評		○各章末のまとめでは、章で学習した単元全体の推移・因果関係などに着目させたり、比較させたりする発問で各時代の流れ・特徴を深く確認することができる。（P60～61 など）「歴史へのアプローチ」では、テーマをしばり、視点をおさえるための発問が用意され、それぞれ多面的・多角的に考察する力を養いさらに深く掘り下げる学びへの工夫がされている。1－③（P88～91 など） ○見開き2ページの右下に、「ステップアップ」を設定し、問いの形を取りながら、本時の学習をふまえてさらに深く考えたいことや、その後の歴史への影響について考えるよう促している。2－⑥（P29 など） ○各章のはじめに世界の歴史の資料や年表とともに日本の資料を配置し、各時代の特色を理解することができるように工夫されている。2－②（P14 など） ○まとめのページが用意されているが、課題を考える際の図や年表など資料が少ないので、情報を効率的にまとめるには配慮を要する。2－③（P60 など） ○各ページに時代スケールがあれば、生徒が時系列をイメージしやすい。3－⑥
特に優れている点	1 大阪市教育局振興基本計画等との関連	○各章末のまとめでは、章で学習した単元全体の推移・因果関係などに着目させたり、比較させたりする発問で各時代の流れ・特徴を深く確認することができる。（P60～61 など）「歴史へのアプローチ」では、テーマをしばり、視点をおさえるための発問が用意され、それぞれ多面的・多角的に考察する力を養いさらに深く掘り下げる学びへの工夫がされている。③（P88～91 など）
	2 内容の取扱い	○見開き2ページの右下に、「ステップアップ」を設定し、問いの形を取りながら、本時の学習をふまえてさらに深く考えたいことや、その後の歴史への影響について考えるよう促している。⑥（P29 など） ○各章のはじめに世界の歴史の資料や年表とともに日本の資料を配置し、各時代の特色を理解することができるように工夫されている。②（P14 など）
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	○各ページに用語解説が充実しているので学習しやすくなっている。⑧
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育局振興基本計画等との関連	○各単元において、生徒の発達段階に対して少し詳細な内容や語句が多く、生徒が興味・関心を持って学習内容に取り組むには配慮を要する④（P21 など）
	2 内容の取扱い	○まとめのページが用意されているが、課題を考える際の図や年表など資料が少ないので、情報を効率的にまとめるには配慮を要する。③（P60、61 など）
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	○各ページに時代スケールがあれば、生徒が時系列をイメージしやすい。⑥

令和3年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第1地区）

歴史的分野		日文（日本文教出版株式会社）
総 評		○導入ページでは、単元学習のめあてが明確に示されており、学習の見通しが立てやすくなっている。また、世界地図と年表を並べ、時間軸と空間軸から時代を概観できるよう工夫されている。（P66～67 など）特設ページ「チャレンジ歴史」では、生徒の発達段階に応じた教材を掲載し、主体的・対話的な学びを促す課題設定や活動が用意されている。また、ウェブページでのデジタル資料の活用で、自学自習に取り組むことができるよう工夫されている。1－③（P74～75 など） ○見開き2ページの「深めよう」で歴史に関わる諸事情について、そこで見られる課題を解決しようとする態度を養うことができるように工夫されている。2－⑥（P19 など） ○「地図で見る世界の動き」では、世界地図で人や物の動きをとらえ、年表で日本の大きな流れをまとめている。2－②（P16～17 など） ○各章の最後にその時代の特色を調べ、まとめる技能を身に付けられるように工夫されている。2－③（P62～63 など） ○単元ごとの学習課題に対してヒントとして「見方・考え方」がついているので生徒が学習課題をすすめやすい。（P18 など）
特に優れている点	1 大阪市教育局振興基本計画等との関連	○導入ページでは、単元学習のめあてが明確に示されており、学習の見通しが立てやすくなっている。また、世界地図と年表を並べ、時間軸と空間軸から時代を概観できるよう工夫されている。（P66～67 など）特設ページ「チャレンジ歴史」では、生徒の発達段階に応じた教材を掲載し、主体的・対話的な学びを促す課題設定や活動が用意されている。また、ウェブページでのデジタル資料の活用で、自学自習に取り組むことができるよう工夫されている。③（P74～75 など）
	2 内容の取扱い	○見開き2ページの「深めよう」で歴史に関わる諸事情について、そこで見られる課題を解決しようとする態度を養うことができるように工夫されている。⑥（P19 など） ○「地図で見る世界の動き」では、世界地図で人や物の動きをとらえ、年表で日本の大きな流れをまとめている。②（P16～17 など） ○各章の最後にその時代の特色を調べ、まとめる技能を身に付けられるように工夫されている。③（P62～63 など）
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	○単元ごとの学習課題に対してヒントとして「見方・考え方」がついているので生徒が学習課題をすすめやすい。⑥（P18 など） ○章末のまとめについている年表の流れが欧米とリンクしているので流れをつかみやすい。⑧（P258 など）
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育局振興基本計画等との関連	特になし
	2 内容の取扱い	特になし
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	特になし

令和３年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第１地区）

歴史的分野		育鵬社（株式会社育鵬社）
総 評		○各章の導入では、鳥の目で歴史を大観するという歴史絵巻が用意され、虫の目で時代の特色をつかむという各時代を象徴する資料を見開きでズームアップすることで、大きな流れを理解し、興味・関心が高まるよう構成されている。１－③（P20～23 など） ○各章のふりかえりでは、学習したことを年表や地図に整理するよう工夫されている。２－②（P66～67 など） ○学習したこと、印象に残ったことなど自分の考えを理由とともに書き、説明するよう促している。２－③（P66～67 など） ○歴史のターニングポイントでその時代の諸事情についての課題を取り上げ、主体的に取り上げ、解決しようとする態度を養うことができるように工夫されている。２－⑥（P64～65 など） ○各ページに時代スケールがあれば、生徒が時系列をイメージしやすい。３－⑥
特に優れている点	1 大阪府教育振興基本計画等との関連	○各章の導入では、鳥の目で歴史を大観するという歴史絵巻が用意され、虫の目で時代の特色をつかむという各時代を象徴する資料を見開きでズームアップすることで、大きな流れを理解し、興味・関心が高まるよう構成されている。（P20～23 など）
	2 内容の取扱い	○各章のふりかえりでは、学習したことを年表や地図に整理するよう工夫されている②（P66～67 など） ○学習したこと、印象に残ったことなど自分の考えを理由とともに書き、説明するよう促している。③（P66～67 など） ○「歴史のターニングポイント」でその時代の諸事情についての課題を取り上げ、グループワークを通し、主体的・対話的に解決しようとする態度を養うことができるように工夫されている。⑥（P64～65 など）
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	特になし
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪府教育振興基本計画等との関連	特になし
	2 内容の取扱い	特になし
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	○各ページに時代スケールがあれば、生徒が時系列をイメージしやすい。⑥

令和3年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第1地区）

歴史的分野		学び舎（株式会社学び舎）
総 評		○「歴史への案内4」では、地域の歴史について調べるにあたり、博物館やフィールドワークでの調べ方及び地図でのまとめ方の例を示している。また、様々な発見や疑問が出るように資料を提示することにより、情報の収集や読み取ったことをまとめるよう促している。(P132～133) 各部末の「学習のまとめ」では、表や地図の活用により、学習内容を比較させたり関連させたりして、振り返りができるように配慮されている。1－③ (P84～85 など) ○各章のふりかえりでは、学習したことを年表や地図に整理するとともに、印象に残ったことをまとめさせている。2－③ (P52～53 など) ○その時代の課題を解決しようという態度を養うことができるように工夫されている。2－⑥ (P52～53 など) ○ページの両サイドに資料、語句解説等が配列されている。各章末に学習のまとめがつけられている。3－⑥ ○世界の歴史の資料は豊富だが、日本の年表がないため、日本の歴史の流れを理解するのに配慮を要する。2－② (P36～37 など)
特に優れている点	1 大阪市教育局振興基本計画等との関連	○「歴史への案内4」では、地域の歴史について調べるにあたり、博物館やフィールドワークでの調べ方及び地図でのまとめ方の例を示している。また、様々な発見や疑問が出るように資料を提示することにより、情報の収集や読み取ったことをまとめるよう促している。(P132～133) 各部末の「学習のまとめ」では、表や地図の活用により、学習内容を比較させたり関連させたりして、振り返りができるように配慮されている。③ (P84～85 など)
	2 内容の取扱い	○各章のふりかえりでは、学習したことを年表や地図に整理するとともに、印象に残ったことをまとめさせている。③ (P52～53 など) ○その時代の課題を解決しようという態度を養うことができるように工夫されている。⑥ (P52～53 など)
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	○ページの両サイドに資料、語句解説等が配列されている。各章末に学習のまとめがつけられている。⑥
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育局振興基本計画等との関連	○本文において、生徒が多面的・多角的に考察することが難しく、重要語句も分かりづらいため配慮を要する内容になっている。④ (P18～19 など)
	2 内容の取扱い	○年表資料が掲載されている箇所が少なく、日本の歴史の大きな流れを世界の歴史を背景に理解する際に配慮を要する。② (P36～37 など)
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	○文化に関する資料が他社と比較して少ないところがある。⑦ ○教科書のサイズが大きい。① ○配色が章ごとに分かれているが、それぞれ単色になっているので見にくい。③

令和３年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第１地区）

公民的分野		東書（東京書籍株式会社）
総 評		○各単元で、生徒がより自分自身に身近な出来事として捉えられるように、中学生の日頃の生活の中でみられるような場面などから課題設定が行われているので、生徒が興味・関心を持ってより主体的に学習に取り組むことができるように工夫されている。各単元のまとめの活動に、その単元で学習した内容を整理するための具体的な考え方や話し合いの方法が示されているので、習得した知識を活用して考えを自他両方の面から深めることができるように工夫されている。１－③（P24～31 など、P70～71 など） ○章ごとに設定されている「探求の課題」を課題として解決することを通して個人の尊厳と人権の尊重の意義を広い視野から正しく認識し、個人と社会との関わりについての理解を深めることができるように配慮されている。２－②（P76～77 など） ○諸資料から現代の社会的事象に関する情報を効果的に調べまとめる技能を身につけることができるように配慮されている。２－③（P160～161） ○「みんなでチャレンジ」などで示された課題を通して、現代の社会的事象について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとする態度を養うことができるよう配慮されている。２－⑥（P180） ○各章ごとの導入とまとめのページの関連性が強く学習に生かしやすい。３－⑥（P128～129、176～177 など）
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○各単元で、生徒がより自分自身に身近な出来事として捉えられるように、中学生の日頃の生活の中でみられるような場面などから課題設定が行われているので、生徒が興味・関心を持ってより主体的に学習に取り組むことができるように工夫されている。各単元のまとめの活動に、その単元で学習した内容を整理するための具体的な考え方や話し合いの方法が示されているので、習得した知識を活用して考えを自他両方の面から深めることができるように工夫されている。③（P24～31 など、P70～71 など）
	2 内容の取扱い	○章ごとに設定されている「探求の課題」を課題として解決することを通して個人の尊厳と人権の尊重の意義を広い視野から正しく認識し、個人と社会との関わりについての理解を深めることができるように配慮されている。②（P76～77 など） ○諸資料から現代の社会的事象に関する情報を効果的に調べまとめる技能を身につけることができるように配慮されている。③（P160～161） ○「みんなでチャレンジ」などで示された課題を通して、現代の社会的事象について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとする態度を養うことができるよう配慮されている。⑥（P180）
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	○各章ごとに色合いが統一され全体的に見やすい。さし絵や写真は見やすく、本文とのバランスも適切である。③（P 8、P37 など） ○各章ごとの導入とまとめのページの関連性が強く学習に生かしやすい。⑥（P128～129、176～177 など） ○資料に中学生の視点が入り入れてあり、生徒の興味関心を高めやすい。⑧（P24～31 など）
特に配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	特になし
	2 内容の取扱い	特になし
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	特になし

令和3年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第1地区）

公民的分野		教出（教育出版株式会社）
総 評		○各単元の学習内容に関する資料が現代社会の様子を反映したものが多く掲載されているので、学習課題を考える際に、より実社会を想定した中で各課題に取り組むことができるように工夫されている。各学習単位において、各学習単位に対する生徒の既習内容の確認や予測からはじめ、知識・技能に関する課題や大単元のまとめとなる課題を設定し、生徒の理解を深めようとする工夫が行われている。1－③（P14、P12～21） ○「章の学習を振り返って整理しよう」などで示された課題を通して、現代の社会的事象について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとする態度を養うことができるよう配慮されている。2－②（P188～189 など） ○「読んで深く考えよう」などから現代の社会的事象に関する情報を効果的に調べまとめる技能を身につけることができるように配慮されている。2－③（P222～223 など） ○各ページの下欄の「関連」などの項目は確認に役立てやすい。3－⑥（P138） ○現代の社会的事象について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとする態度を養うには扱う内容が中学生としては難しく、この点については配慮を要する。2－⑥（P128～129）
特に優れている点	1 大阪市教育局振興基本計画等との関連	○各単元の学習内容に関する資料が現代社会の様子を反映したものが多く掲載されているので、学習課題を考える際に、より実社会を想定した中で各課題に取り組むことができるように工夫されている。各学習単位において、各学習単位に対する生徒の既習内容の確認や予測からはじめ、知識・技能に関する課題や大単元のまとめとなる課題を設定し、生徒の理解を深めようとする工夫が行われている。③（P14、P12～21）
	2 内容の取扱い	○「章の学習を振り返って整理しよう」などで示された課題を通して、現代の社会的事象について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとする態度を養うことができるよう配慮されている。②（P188～189 など） ○「読んで深く考えよう」などから現代の社会的事象に関する情報を効果的に調べまとめる技能を身につけることができるように配慮されている。③（P222～223 など）
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	○各章ごとに色調が統一されたおり、全体として見やすい。挿入の写真や、撮影した自治体名のバランスがよく、興味関心を高めることができる。③（P94、P24～25） ○各ページの下欄の「関連」などの項目は確認に役立てやすい。⑥（P138）
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育局振興基本計画等との関連	○各単元で、示されている資料が現代社会に関するものではあるが、中学生にとって身近に感じるものが少なく、生徒が興味・関心を持って学習内容に取り組むには配慮を要する。④（P123 など）
	2 内容の取扱い	○現代の社会的事象について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとする態度を養うには扱う内容が中学生としては難しく、この点については配慮を要する。⑥（P128～129）
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	特になし

令和３年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第１地区）

公民的分野		帝国（株式会社帝国書院）
総 評		○章ごとに設定されている「章の問い」を課題として解決することを通して個人の尊厳と人権の尊重の意義を広い視野から正しく認識し、個人と社会との関わりについての理解を深めることができるように配慮されている。２－②（P91～92 など） ○諸資料から現代の社会的事象に関する情報を効果的に調べまとめる技能を身につけることができるように配慮されている。２－③（P115～116） ○「技能を磨く」などで示された課題を通して、現代の社会的事象について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとする態度を養うことができるよう配慮されている。２－⑥（P123～124） ○「確認しよう」「説明しよう」の内容が活用しやすい。３－⑥（P18 など） ○各単元において、内容をより深く学習するために様々な資料が掲載されているが、生徒が主体的に学びたいと思えるような中学生に身近な資料や課題が少なく、生徒がより主体的に学習するためには配慮を要する。１－③（P19～20 など）
特に優れている点	１ 大阪府教育振興基本計画等との関連	○各章において、章を貫く問いを中心に学習の見通しをつけさせながら、各単元で達成すべき目標を明確にし、節の振り返りや章のまとめを行うことで、深い学びを行うことができるように工夫が行われている。④（P25～26 など）
	２ 内容の取扱い	○章ごとに設定されている「章の問い」を課題として解決することを通して個人の尊厳と人権の尊重の意義を広い視野から正しく認識し、個人と社会との関わりについての理解を深めることができるように配慮されている。②（P91～92 など） ○諸資料から現代の社会的事象に関する情報を効果的に調べまとめる技能を身につけることができるように配慮されている。③（P115～116） ○「技能を磨く」などで示された課題を通して、現代の社会的事象について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとする態度を養うことができるよう配慮されている。⑥（P123～124）
	３ その他（外的要素・構成・配列・資料）	○グラフや表が工夫されており、わかりやすい。⑧（P116 など） ○「確認しよう」「説明しよう」の内容が活用しやすい。⑥（P18 など） ○アクティブ公民の項目のテーマの選定などに工夫が見られる。⑤（P125～126）
特に工夫・配慮を要する点	１ 大阪府教育振興基本計画等との関連	○各単元において、内容をより深く学習するために様々な資料が掲載されているが、生徒が主体的に学びたいと思えるような中学生に身近な資料や課題が少なく、生徒がより主体的に学習するためには配慮を要する。③（P19～20 など）
	２ 内容の取扱い	特になし
	３ その他（外的要素・構成・配列・資料）	特になし

令和3年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第1地区）

公民的分野		日文（日本文教出版株式会社）
総 評		○各単元において、その単元の学習内容での学びを深めるために、導入部分で学習内容をわかりやすく提示し、それをもとに課題解決に向けての手がかりとなる見方や考え方を提示して主体的に取り組むことができるように工夫されている。各単元において、学習内容を総括する「学習の整理と活用」では、学習した内容を具体的にどのようにして活用し、生徒の考えを深めていくように取り組むことができるように工夫されている。1－③（P6～7、P27～31、P32～33 など） ○編ごとに設定されている「学習の始めに」から課題を解決していくことを通して、個人の尊厳と人権の尊重の意義を広い視野から正しく認識し、個人と社会との関わりについての理解を深めることができるように配慮されている。2－②（P34～P35 など） ○諸資料から現代の社会的事象に関する情報を効果的に調べまとめる技能を身につけることができるように配慮されている。2－③（P158 など） ○「アクティビティ」などで示された課題を通して、現代の社会的事象について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとする態度を養うことができるよう配慮されている。2－⑥（P133 など） ○学習した内容を確実に習得できるよう、学習の内容や過程などを振り返ったり、学んだことを生活に生かしたりすることにおいて、とくに地理・歴史・公民の3分野の関連性の視点から見たときに配慮を要する。3－⑥（P202～P203 など）
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○各単元において、その単元の学習内容での学びを深めるために、導入部分で学習内容をわかりやすく提示し、それをもとに課題解決に向けての手がかりとなる見方や考え方を提示して主体的に取り組むことができるように工夫されている。各単元において、学習内容を総括する「学習の整理と活用」では、学習した内容を具体的にどのようにして活用し、生徒の考えを深めていくように取り組むことができるように工夫されている。③（P6～7、P27～31、P32～33 など）
	2 内容の取扱い	○編ごとに設定されている「学習の始めに」から課題を解決していくことを通して、個人の尊厳と人権の尊重の意義を広い視野から正しく認識し、個人と社会との関わりについての理解を深めることができるように配慮されている。②（P34～P35 など） ○諸資料から現代の社会的事象に関する情報を効果的に調べまとめる技能を身につけることができるように配慮されている。③（P158 など） ○「アクティビティ」などで示された課題を通して、現代の社会的事象について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとする態度を養うことができるよう配慮されている。⑥（P133 など）
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	○全体的に配色が工夫されており、見やすい。③（P38～39 など） ○生徒が興味をもち、学習意欲を引き出すように、点字の資料を活用しており、生徒の視点に立って工夫されている。⑧（P50～51）
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	特になし
	2 内容の取扱い	特になし
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	○学習した内容を確実に習得できるよう、学習の内容や過程などを振り返ったり、学んだことを生活に生かしたりすることにおいて、とくに地理・歴史・公民の3分野の関連性の視点から見たときに配慮を要する。⑥（P202～203 など）

令和３年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第１地区）

公民的分野		自由社（株式会社自由社）
総 評		○各単元で示されている資料において、中学生の日常生活の様子を取り扱い、生徒の興味関心を高め、主体的で対話的な学びを実現しようとしているが、資料が文章のみの掲載で生徒がその情景を想起しにくいものがあるので配慮を要する。各単元の終末の「アクティブに深めよう」や「学習のまとめと発展」では具体的な思考の方法や手順などの明記が少なく、生徒が主体的に学ぶには配慮を要する。１－③（P36～39、P40～42 など） ○章ごとに設定されている「学習のまとめと発展」では、学習内容や考えを深める資料が少なく、個人の尊厳と人権の尊重の意義を広い視野から正しく認識し、個人と社会との関わりについての理解を深めるためには配慮を要する。２－②（P42） ○「アクティブに深めよう」などでは思考の方法や意思決定のプロセスなどの記述が少ないため、現代の社会的事象に関する情報を効果的に調べまとめる技能を身につけることができるようになるために配慮を要する。２－③（P162～163 など） ○各章のはじめに章全体をとらえる「導入」がなく、生徒が主体的に社会に関わろうとする態度を養うには配慮を要する。２－⑥（P43 など） ○「アクティブに深めよう」など、学習のまとめの欄に空欄が多いため、工夫を要する。３－⑥（P8～9、P52～53 など）
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	特になし
	2 内容の取扱い	○国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることなどの大切さについての自覚を深めることができるよう配慮されている。⑦（P170～171）
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	特になし
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○各単元で示されている資料において、中学生の日常生活の様子を取り扱い、生徒の興味関心を高め、主体的で対話的な学びを実現しようとしているが、資料が文章のみの掲載で生徒がその情景を想起しにくいものがあるので配慮を要する。各単元の終末の「アクティブに深めよう」や「学習のまとめと発展」では具体的な思考の方法や手順などの明記が少なく、生徒が主体的に学ぶには配慮を要する。③（P36～39、P40～42 など）
	2 内容の取扱い	○章ごとに設定されている「学習のまとめと発展」では、学習内容や考えを深める資料が少なく、個人の尊厳と人権の尊重の意義を広い視野から正しく認識し、個人と社会との関わりについての理解を深めるためには配慮を要する。②（P42） ○「アクティブに深めよう」などでは思考の方法や意思決定のプロセスなどの記述が少ないため、現代の社会的事象に関する情報を効果的に調べまとめる技能を身につけることができるようになるために配慮を要する。③（P162～163 など） ○各章のはじめに章全体をとらえる「導入」がなく、生徒が主体的に社会に関わろうとする態度を養うには配慮を要する。⑥（P43 など）
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	○本文の横の部分が空欄になっているところが多く、レイアウトの面で改善が必要である。写真、資料の説明や配置に生徒の関心を高めるための工夫を要する。③（P36～37 など、P58～60 など） ○「アクティブに深めよう」など、学習のまとめの欄に空欄が多いため、工夫を要する。⑥（P8～9、P52～53 など）

令和3年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第1地区）

公民的分野		育鵬社（株式会社育鵬社）
総 評		○章ごとに設定されている「〇〇の入り口」から課題を解決していくことを通して、個人の尊厳と人権の尊重の意義を広い視野から正しく認識し、個人と社会との関わりについての理解を深めることができるように配慮されている。2－②（P36～37 など） ○各単元内の資料において、生徒が身近に感じやすい資料が少ないため、生徒の興味・関心を高めることが難しく、主体的に学習に取り組むために配慮を要する。各単元での学習活動の中で、ディベートは多用され、話し合いは多く行う工夫をしているが、その場に向けて自分自身の意見や考えを深める発問や考え方などの助言が乏しいため、主体的で深い学びをするために配慮を要する。1－③（P47、P109、P111 など） ○現代の社会的事象に関する情報を効果的に調べまとめる技能を身につけるためには資料が少なく配慮を要する。2－③（P176～177） ○各単元の資料において、現代の社会的事象における扱いの量が、生徒が主体的に社会に関わろうとする態度を養うことについて配慮を要する。2－⑥（P148～149） ○巻末の法令集の内容の選択に配慮を要する。3－⑥（P242 など）
特に優れている点	1 大阪教育振興基本計画等との関連	特になし
	2 内容の取扱い	○章ごとに設定されている「〇〇の入り口」から課題を解決していくことを通して、個人の尊厳と人権の尊重の意義を広い視野から正しく認識し、個人と社会との関わりについての理解を深めることができるように配慮されている。②（P36～37 など）
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	特になし
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪教育振興基本計画等との関連	○各単元内の資料において、生徒が身近に感じやすい資料が少ないため、生徒の興味・関心を高めることが難しく、主体的に学習に取り組むために配慮を要する。各単元での学習活動の中で、ディベートは多用され、話し合いは多く行う工夫をしているが、その場に向けて自分自身の意見や考えを深める発問や考え方などの助言が乏しいため、主体的で深い学びをするために配慮を要する。③（P47、P109、P111 など）
	2 内容の取扱い	○現代の社会的事象に関する情報を効果的に調べまとめる技能を身につけるためには資料が少なく配慮を要する。③（P176～177） ○各単元の資料において、現代の社会的事象における扱いの量が、生徒が主体的に社会に関わろうとする態度を養うことについて配慮を要する。⑥（P148～149）
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	○巻末の法令集の内容の選択に配慮を要する。⑥（P242 など）

令和3年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第1地区）

数学		東書（東京書籍株式会社）
総 評		○表記などについて、単元での学習目標がはっきり示されていたり、インデックスをつけ、ページを探しやすくしたりしている。さらに、例題と問題を順序よく配列し、自学自習がしやすくなっており、ノート作成を手助けするページなどもある。1－③（1年P20～22、P8、P14など） ○節末の「基本の問題」において、理解が不十分な場合は本文の「例」に戻れるよう関連する箇所を明記している。2－②（1年P26など） ○第2学年「一次関数」において、日常生活や社会における事象を例として、導入における事象の例と、一次関数を用いた事象の例が丁寧に説明されている。2－③（2年P58、59など） ○日常への数学の有用性が実感できる資料が盛り込まれている。2－⑥（1年P239、2年P150、3年P192など） ○側注に、問題解決の進め方を示してあり、学び方が身に付くようにしてある。3－⑥（1年P10、11など）
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○表記などについて、単元での学習目標がはっきり示されていたり、インデックスをつけ、ページを探しやすくしたりしている。さらに、例題と問題を順序よく配列し、自学自習がしやすくなっていて、ノート作成を手助けするページなどもある。③（1年P20～22、P8、P14など）
	2 内容の取扱い	○節末の「基本の問題」において、理解が不十分な場合は本文の「例」に戻れるよう関連する箇所を明記している。②（1年P26など） ○第2学年「一次関数」において、日常生活や社会における事象を例として、導入における事象の例と、一次関数を用いた事象の例が丁寧に説明されている。2－③（2年P58、59など） ○日常への数学の有用性が実感できる資料が盛り込まれている。⑥（1年P239、2年P150、3年P192など）
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	○側注に、問題解決の進め方を示してあり、学び方が身に付くようにしてある。⑥（1年P10、11など）
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	特になし
	2 内容の取扱い	特になし
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	特になし

令和3年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第1地区）

数学		大日本（大日本図書株式会社）
総 評		○巻頭に、どんなときに話し合いをすれば効果的かが紹介されており、インデックスをつけページを探しやすくしてある。主体的に話し合いながら学べるように配慮されている。1－③（1年P7、59など） ○「活用・探究」のページで、身近な事象を数学化したり、数学的に解釈する技能を身に付けたりすることができるように配慮されている。2－③（1年P201など） ○「社会にリンク」のページでは、仕事の中で数学がどのように使われているかが紹介されており、数学を生活や学習に生かそうとする態度を養うことができるよう配慮されている。2－⑥（1年P65など） ○巻末に、まとめのページがあり、これまでの学習を簡単に振り返ることができる。3－⑥（巻末） ○「素因数分解」が、「正の数、負の数」を履修する前節で取り扱われているため、理解をより深化させるのには、指導する順番を変えるなどの工夫が必要である。2－②（1年P14～P17）
特に優れている点	1 大阪市教育局振興基本計画等との関連	○数学的な思考力、表現力を養い、学習した内容を活用する力を育てるために、各ページの学習活動は、予想をしたり、解決のしかたを考えたりする過程を重視し数学的活動がしやすい構成となっている。①（1年P423年P226） ○巻頭に、どんなときに話し合いをすれば効果的かが紹介されており、インデックスをつけページを探しやすくしてあり、主体的に話し合いながら学べるように配慮されている。③（1年P7、59など）
	2 内容の取扱い	○「活用・探究」のページで、身近な事象を数学化したり、数学的に解釈する技能を身に付けたりすることができるように配慮されている。③（1年P201など） ○「社会にリンク」のページでは、仕事の中で数学がどのように使われているかが紹介されており、数学を生活や学習に生かそうとする態度を養うことができるよう配慮されている。⑥（1年P65など）
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	○巻末に、まとめのページがあり、これまでの学習を簡単に振り返ることができる。⑥（巻末）
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育局振興基本計画等との関連	特になし
	2 内容の取扱い	○「素因数分解」が、「正の数、負の数」を履修する前節で取り扱われているため、理解をより深化させるのには、指導する順番を変えるなどの工夫が必要である。②（1年P14～P17）
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	特になし

令和３年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第１地区）

数学		学図（学校図書株式会社）
総 評		○「さらなる数学へ」では、協働学習のページとして設けられ、自分の考えを表現するためのレポートの作成のしかたや、発表のしかたが分かりやすく示されている。１－③（１年P272 など） ○「目標」で課題を与え、「どんなことがわかったかな」で、簡潔なまとめがあり、振り返れるように配慮されている。２－②（２年P57、63 など） ○頻繁に「見方・考え方！」の吹き出しがあり、解くためにヒントや、理解を深めるためのものになっている。２－③（２年P127 など） ○各章のまとめの問題では、基本、応用、活用が順をおって学習できるように配慮されている。２－⑥（３年P94～96 など） ○巻末問題の問題数が少ない。また、問題を解くヒント（履修した単元のページ等の表記）がなく、自学自習が難しい。３－⑥（巻末）
特に優れている点	1 大阪府教育振興基本計画等との関連	○「さらなる数学へ」では、協働学習のページとして設けられ、自分の考えを表現するためのレポートの作成のしかたや、発表のしかたが分かりやすく示されている。③（１年P272 など）
	2 内容の取扱い	○「目標」で課題を与え、「どんなことがわかったかな」で、簡潔なまとめがあり、振り返れるように配慮されている。②（２年P57、63 など） ○頻繁に「見方・考え方！」の吹き出しがあり、解くためにヒントや、理解を深めるためのものになっている。③（２年P127 など） ○各章のまとめの問題では、基本、応用、活用が順をおって学習できるように配慮されている。⑥（３年P94～96 など）
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	特になし
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪府教育振興基本計画等との関連	特になし
	2 内容の取扱い	特になし
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	○巻末問題の問題数が少ない。また、問題を解くヒント（履修した単元のページ等の表記）がなく、自学自習が難しい。⑥（巻末）

令和３年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第１地区）

数学		教出（教育出版株式会社）
総 評		○例題を基にして問題を解けるよう構成されている。同様の問題にあたる補充問題を提示してあり、より効果的に主体的な学習をすることができる。近年のビッグデータの活用に則り、データの活用ではレポートのかき方やまとめ方を明示しており、グループ学習や探究活動に活用することができる。１－③（３年 P59 など、１年 P260-262 など） ○日常生活にある数学的事象を例として取り入れており、考えやすい内容になっている。２－③（１年 P24-25、２年 P44、３年 P136 など） ○数学は英語を用いるが、英語でどのように読むか書かれており、生徒が興味関心を持ちやすくなっている。２－⑥（３年 P98 など） ○学びのマップでは既習の学習内容と当該学年で学んだ単元との結びつきを表しており、どの単元を復習したらいいかわかりやすい構成となっている。また、作図のヒントがわかりやすく、学習者に理解しやすい内容に構成されている。３－⑥（１年 P266～274、２年 P220～231、３年 P240～251 など、１年 P184 例 1.45° の作図など） ○「素因数分解」が、「正の数、負の数」を履修する前章で取り扱われているため、理解をより深化させるのには、指導する順番を変えるなどの工夫が必要である。２－②（１年 P16～P20）
特に優れている点	1 大阪市教育局振興基本計画等との関連	○例題を基にして問題を解けるよう構成されている。同様の問題にあたる補充問題を提示してあり、より効果的に主体的な学習をすることができる。近年のビッグデータの活用に則り、データの活用ではレポートのかき方やまとめ方を明示しており、グループ学習や探究活動に活用することができる。③（３年 P59 など、１年 P260-262 など）
	2 内容の取扱い	○日常生活にある数学的事象を例として取り入れており、考えやすい内容になっている。③（１年 P24-25、２年 P44、３年 P136 など） ○数学は英語を用いるが、英語でどのように読むか書かれており、生徒が興味関心を持ちやすくなっている。⑥（３年 P98 など）
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	○学びのマップでは既習の学習内容と当該学年で学んだ単元との結びつきを表しており、どの単元を復習したらいいかわかりやすい構成となっている。また、作図のヒントがわかりやすく、学習者に理解しやすい内容に構成されている。⑥（１年 P266～274、２年 P220～231、３年 P240～251 など、１年 P184 例 1.45° の作図など）
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育局振興基本計画等との関連	○問題解決の過程の説明が丁寧すぎるため、自立の学びに変えていける内容になっていない。④（ページの右端 ２年 P111 ３年 P21）
	2 内容の取扱い	○「素因数分解」が、「正の数、負の数」を履修する前章で取り扱われているため、理解をより深化させるのには、指導する順番を変えるなどの工夫が必要である。②（１年 P16～P20）
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	特になし

令和3年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第1地区）

数学		啓林館（株式会社新興出版社啓林館）
総 評		○節の初めにある利用場面では、解決するためにステップ1～3と順をおって、考えられるように配慮されているので、深い学びにつながっている。1－③（1年P112など） ○巻末にある「学びをいかそう」では、基礎的な内容を振り返り、入試問題も含めて様々な問題に取り組める内容になっている。2－②（2年巻末P25～26など） ○吹き出しなどを用いて、いろいろな数学的な見方・考え方が示されている場面があり、理解を深められるように配慮されている。2－③（3年P111など） ○「学びをいかそう」では数学のよさを実感して深く考え、数学を生活や学習に生かそうとする態度を養うように配慮されている。2－⑥（3年巻末P37～38など） ○「学びをいかそう」で学習した内容を振り返り、学んだことを生活につなげられるような題材になっている。3－⑥（3年巻末P35～36）
特に優れている点	1 大阪府教育振興基本計画等との関連	○節の初めにある利用場面では、解決するためにステップ1～3と順をおって、考えられるように配慮されているので、深い学びにつながっている。③（1年P112など）
	2 内容の取扱い	○巻末にある「学びをいかそう」では、基礎的な内容を振り返り、入試問題も含めて様々な問題に取り組める内容になっている。②（2年巻末P25～26など） ○吹き出しなどを用いて、いろいろな数学的な見方・考え方が示されている場面があり、理解を深められるように配慮されている。③（3年P111など） ○「利用場面」として、身のまわりから数学を活用して解決したい問題の場面が設定されている。④（1年P99、2年P84、3年P79） ○「学びをいかそう」では数学のよさを実感して深く考え、数学を生活や学習に生かそうとする態度を養うように配慮されている。⑥（3年巻末P35～36）
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	○導入で使われている内容が、社会的なバリアフリーの観点に立ったものもあり、実生活と結びついており優れている。（2年P34）⑤ ○「学びをいかそう」で学習した内容を振り返り、学んだことを生活につなげられるような題材になっている。⑥（3年巻末P37～38など）
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪府教育振興基本計画等との関連	特になし
	2 内容の取扱い	特になし
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	特になし

令和3年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第1地区）

数学		数研（数研出版株式会社）
総 評		○別冊の探究ノートを用いることでグループ学習等に活用でき、主体的・対話的な深い学びを進めることができる。簡潔にまとめられており、年間指導計画通りに進めやすい。1－③（1年探究ノートP20～23など、3年など） ○データの活用では新学習内容である箱ひげ図についてわかりやすく解説されており理解しやすい。2－②（2年P177～179など） ○探究ノートにより問題解決への深い学びが期待できる。2－③ ○巻末の数学旅行では、身のまわりの数学を見つけ数学に親しみをもつことができる。2－⑥（1年P249～、2年P199～、3年P233～など） ○問題数を減らすことで単元ごとにきれいにまとめられており見やすいが、学習内容の定着をより確実にするためには、別途問題プリント等を作成する必要がある。3－⑥（教科書全般）
特に優れている点	1 大阪教育振興基本計画等との関連	○別冊の探究ノートを用いることでグループ学習等に活用でき、主体的・対話的な深い学びを進めることができる。簡潔にまとめられており、年間指導計画通りに進めやすい。③（1年探究ノートP20～23など、3年など）
	2 内容の取扱い	○データの活用では新学習内容である箱ひげ図についてわかりやすく解説されており理解しやすい。②（2年P177～179など） ○探究ノートにより問題解決への深い学びが期待できる。③（3年P22～25など） ○巻末の数学旅行では、身のまわりの数学を見つけ数学に親しみをもつことができる。⑥（1年P249～、2年P199～、3年P233～など）
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	特になし
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪教育振興基本計画等との関連	特になし
	2 内容の取扱い	特になし
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	○問題数を減らすことで単元ごとにきれいにまとめられており見やすいが、学習内容の定着をより確実にするためには、別途問題プリント等を作成する必要がある。⑥（教科書全般）

令和３年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第１地区）

数学		日文（日本文教出版株式会社）
総 評		○各単元前の「次の章を学ぶ前に」のページで、基礎を確認し、新しい学習の見通しが持てるよう配慮されている。２－②（１年 P13 など） ○「身近なことがら」として、事象を数学的に解釈したり、処理する技能を身に付けたりすることができるよう配慮されている。２－③（１年 P155 など） ○巻末に「数学マイトライ」という、一人一人の学習状況に応じて取り組める問題や、学んだことを広げたり深めたりするための課題などを取り上げるコーナーが 30 ページ以上準備されている。２－⑥（１年 P257 など） ○各学習のあとに「基本の問題」があり、学習の内容や過程などを振り返ることができるよう配慮されている。３－⑥（１年 P22 など） ○対話シートが準備されており、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に資するよう配慮されているが、巻末に配置されているので適切に活用することが難しい。１－③（１年 P301 など）
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	特になし
	2 内容の取扱い	○各単元前の「次の章を学ぶ前に」のページで、基礎を確認し、新しい学習の見通しが持てるよう配慮されている。②（１年 P13 など） ○「身近なことがら」として、事象を数学的に解釈したり、処理する技能を身に付けたりすることができるよう配慮されている。③（１年 P155 など） ○巻末に「数学マイトライ」という、一人一人の学習状況に応じて取り組める問題や、学んだことを広げたり深めたりするための課題などを取り上げるコーナーが 30 ページ以上準備されている。⑥（１年 P257 など）
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	○各学習のあとに「基本の問題」があり、学習の内容や過程などを振り返ることができるよう配慮されている。⑥（１年 P22 など）
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○対話シートが準備されており、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に資するよう配慮されているが、巻末に配置されているので適切に活用することが難しい。③（１年 P301 など）
	2 内容の取扱い	特になし
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	特になし

令和3年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第1地区）

理科		東書（東京書籍株式会社）
総 評		○自然の事物・現象について挿入されているコラムの内容也多岐にわたり、多角的に考えられる。2－②（3年P162など） ○実験レポートの書き方の説明が十分になされている。実験に関しても、実験全体の流れ、操作、注意点がわかりやすく丁寧に説明がなされている。2－③（1年P79、2年P17） ○発展的な科学の歴史を漫画で使い説明している。様々な場面で、イラストの人物の対話で登場人物の考え方や発言等からヒントを得られる工夫があり、考えやすくわかりやすい。2－⑤（3年P61、1年P60など） ○小学校での学びの内容が本文の内容と関連付けて記載されているため、学習の流れが把握しやすく振り返ることができる。3－⑥（1年P7、110） ○グループワークや結論を表現する課題に関する記載が、自分の考えをノートに書いてほかの人と比べようと記載されているのみで配慮が必要である。1－③（2年P19、31）
特に優れている点	1 大阪市教育局振興基本計画等との関連	○各部導入に「レッツスタート」という項目が設定されており、生徒の気づき、考えを具体的に引き出すことで、学習の中で仮説や構想を考える思考力・判断力の向上につなげることができる。④（1年P16など）
	2 内容の取扱い	○自然の事物・現象について挿入されているコラムの内容也多岐にわたり、多角的に考えられる。②（2年P162など） ○実験レポートの書き方の説明が十分になされている。実験に関しても、実験全体の流れ、操作、注意点がわかりやすく丁寧に説明がなされている。③（1年P79、2年P17） ○発展的な科学の歴史を漫画で使い説明している。様々な場面で、イラストの人物の対話で登場人物の考え方や発言等からヒントを得られる工夫があり、考えやすくわかりやすい。⑤（3年P61、1年P60など）
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	○他教科との関わりを本文の内容と関連付けて記載されているため、教科横断的な視野で学習を進めていくことができる。⑤（1年P77） ○小学校での学びの内容が本文の内容と関連付けて記載されているため、学習の流れが把握しやすく振り返ることができる。⑥（1年P74、110） ○巻末のペーパークラフトにより、立体的な視点で確認できる。⑧
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育局振興基本計画等との関連	○グループワークや結論を表現する課題に関する記載が、自分の考えをノートに書いてほかの人と比べようと記載されているのみで配慮が必要である。③（2年P19、31）
	2 内容の取扱い	○特になし
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	○判型が縦に大きいので扱いづらい。① ○実験などの危険の注意事項、「学習内容の整理」や「確かめと応用」の部分の文字サイズが小さく見にくいため内容の理解が難しい。② ○各単元の色使いが単調で、学習内容の整理の図の色も少なく、強調する部分が分かりにくい。例として挙げられる写真は小さいサイズのものが多く見づらい。③（2年P166、167など） ○実験器具一覧や薬品の注意などの重要事項が巻末であるため、生徒の目にとまりにくく、実験に関する基本的な技能を身に付けるための構成としては不十分である。⑤（1年P252）

令和3年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第1地区）

理科		大日本（大日本図書株式会社）
総 評		○登場人物のコメントから疑問を抱きやすいような工夫がされている。また、対話を促すような発言も多くあるため、主体的・対話的で深い学びが行われるような配慮がされている。1－③（1年 P110） ○全単元末に学習のまとめ及び確認問題が記載されているため、自然の事物・現象についての理解や基礎学力の定着をさせることができる。2－②（1年 P130） ○くらしの中の理科において、身近な現象と学習内容とを関連づけて掲載されており、自然の事物・現象に進んで関わる態度を養う工夫がされている。2－⑤（1年 P117） ○実験の器具や操作方法及び危険性に関する説明が簡素化されており、器具の基本的な操作や技能を身につけるうえで配慮を要する。2－③（2年 P43、47） ○問題解決型学習の基本や考え方、顕微鏡と使い方、薬品と取り扱い時の注意点などの重要項目の取り扱いが巻末にあるため、掲載内容の構成に工夫が必要である。3－⑥（1年）
特に優れている点	1 大阪市教育局振興基本計画等との関連	○登場人物のコメントから疑問を抱きやすいような工夫がなされている。また、対話を促すような発言も多くあるため、主体的・対話的で深い学びが行われるような配慮がされている。③（1年 P110）
	2 内容の取扱い	○新しい単元に入る前に「これまでに学習したこと」を一覧で掲載されているため、縦のつながりが把握しやすい。また、同ページに「これから学習すること」があるため、見通しをもって学習を進めていく工夫がされている。①（1年 P138） ○全単元末に学習のまとめ及び確認問題が記載されているため、自然の事物・現象についての理解や基礎学力の定着をさせることができる。②（1年 P130） ○くらしの中の理科において、身近な現象と学習内容とを関連づけて掲載されているため、自然の事物・現象に進んで関わる態度を養う工夫がされている。⑤（1年 P117） ○自然の事物・現象から主体的に問題を発見できるような工夫がされている。⑦（2年 P160）
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	○文字の大きさ・フォント・行間が適切で読みやすい② ○色使いが分かりやすく、焦点が的確で自然の事物・現象についての理解を深めやすい。③ ○写真や図表が多く記載されており、学習内容に応じて正確、適切に用いられている。⑧
配慮を要する点 特に工夫・	1 大阪市教育局振興基本計画等との関連	○情報機器に関してほとんど触れられていない。②
	2 内容の取扱い	○実験の器具や操作方法及び危険性に関する説明が簡素化されており、器具の基本的な操作や技能を身につけるうえで配慮を要する。③（2年 P43、47）
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	○自然の単元が2つに分かれていて生徒が混同しやすい。④（3年） ○問題解決型学習の基本や考え方、顕微鏡と使い方、薬品と取り扱い時の注意点などの重要項目の取り扱いが巻末にあるため、掲載内容の構成に工夫が必要である。⑥（1年）

令和3年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第1地区）

理科		学図（学校図書株式会社）
総 評		○全単元を通して、課題への気づきから解決、振り返りまで、主体的・対話的で深い学びが行えるよう流れが明記されている。1－③（1年 P33） ○「理科の見方・考え方」で自然の事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度を養うことができる。2－⑤（1年 P28） ○QRコードを利用しないと章末のまとめや練習問題が表示できず、授業内ですぐに確認することが難しい。また、振り返り問題の記載が少ないため、学習内容のまとめや習得が難しい。2－②（1年 P59） ○実験観察において、具体的な例や写真の提示などが少ない部分がある。2－③（1年 P28） ○問題解決型学習を強く意識し、探求活動の例が多く記載されている点は評価できるが、その中で登場人物からの吹き出しによる解説が多すぎるため、生徒の発想そのものが減少する可能性がある。3－⑥（1年 P26、27 など）
特に優れている点	1 大阪教育振興基本計画等との関連	○全単元を通して、課題への気づきから解決、振り返りまで、主体的・対話的で深い学びが行えるよう流れが明記されている。③（1年 P33）
	2 内容の取扱い	○各章のはじめと終わりに「Can-Do List」があり、学ぶ目的が分かり、自己到達度が明確になるように工夫している。① ○「理科の見方・考え方」で自然の事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度を養うことができる。⑤（1年 P28）
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	○各章のはじめの写真が大きく、自然の事物・現象に興味を持ちやすく、進んで関わるように工夫している。③（3年 P114） ○巻末のアイデアボードは班活動時のメモや意見の発表用として活用の幅が広がる⑦ ○QRコードを利用し映像を見ることができ自然の事物・現象についての理解を深めることができる。⑧（2年 P145 など）
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪教育振興基本計画等との関連	○生徒実験・観察の結果がすべて書かれているので、論理的思考・判断力を必要とせず、学びにつながらない。④（2年 P104）
	2 内容の取扱い	○QRコードを利用しないと章末のまとめや練習問題が表示できず、授業内ですぐに確認することが難しい。また、振り返り問題の記載が少ないため、学習内容のまとめや習得が難しい。②（1年 P59） ○実験観察において、具体的な例や写真の提示などが少ない部分がある。③（1年 P28）
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	○全体的に登場人物の吹き出し文字のサイズが小さく文字量が多いため読みにくい②（1年 P26、27 など） ○1年生でルーペ、双眼実体顕微鏡についての取り扱いは記載されているが、透過型顕微鏡については2年生で学習するよう記載されている。1年生で学習したほうが効果的である。⑤（2年 P77、78） ○問題解決型学習を強く意識し、探求活動の例が多く記載されている点は評価できるが、その中で登場人物からの吹き出しによる解説が多すぎるため、生徒の発想そのものが減少する可能性がある。⑥（1年 P26、27 など）

令和3年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第1地区）

理科		教出（教育出版株式会社）
総 評		○実験や観察の前に、疑問から仮説を立てるようなつくりになっており、科学的に探求しようとする態度を養うことができる。2－③（3年 P36） ○ハローサイエンスの項目において身近な現象と学習内容とを関連づけて掲載されているため、自然の事物・現象に進んで関わる態度を養う工夫がされている。2－⑤（1年 P105） ○「疑問」から設定に至る過程で目的意識を明確化させ、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に資するようされているが、「仮説」の場面などでかなりの方法性が示されている場合があり、配慮が必要である。2－③（1年 P58） ○「結論」の記載している場所が、説明・解説文の前後とばらつきがあり、授業を進めにくく、生徒への理解をさせにくい。2－②（1年 P60） ○顕微鏡や実験器具の取り扱いや注意事項などの重要項目が巻末にあるため、掲載内容の構成に工夫が必要である。3－⑥（1年 P294）
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○実験・観察の紹介については、方法・進め方から、結果、考察への流れが明確に記載されている。生徒の理解が得られやすい工夫がなされており論理的思考を持ちやすい。④（3年 P48）
	2 内容の取扱い	○実験や観察の前に、疑問から仮説を立てるようなつくりになっており、科学的に探求しようとする態度を養うことができる。③（3年 P36） ○ハローサイエンスの項目において身近な現象と学習内容とを関連づけて掲載されているため、自然の事物・現象に進んで関わる態度を養う工夫がされている。⑤（1年 P105）
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	○章末の「要点のチェック」や単元末の「要点と重要用語の整理」があり、「まなびリンク」があるところでは、学習に役立つ情報をウェブサイトで見ることができ、科学的に探究することができる。⑦（3年 P115） ○単元扉や章の導入では、迫力のある写真や資料性の高い写真をダイナミックに表現されている⑧（2年 P82、83）
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○防災について扱っている箇所が少ない① ○「疑問」から「課題」の設定に至る過程で目的意識を明確化させ、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に資するようされているが、「仮説」の場面などでかなりの方法性が示されている場合があり、配慮が必要である。③（1年 P58）
	2 内容の取扱い	○「結論」の記載している場所が、説明・解説文の前後とばらつきがあり、授業を進めにくく、生徒への理解をさせにくい。②（1年 P60）
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	○重要語句を赤字にしているので少し見にくい上に赤やオレンジを多用しており、必要な部分がわかりにくい。また、実験での注意点が周りと同じような色使いで、あまり目立たず配慮が必要である。②（3年 P37） ○小学校からの流れや教科横断的な説明箇所が少なく、全体を見通しにくいいため工夫が必要である。⑤（1年 P8） ○顕微鏡や実験器具の取り扱いや注意事項などの重要項目が巻末にあるため、掲載内容の構成に工夫が必要である。⑥（1年 P294）

令和3年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第1地区）

理科		啓林館（株式会社新興出版社啓林館）
総 評		○「話し合ってみよう」「考えてみよう」「表現してみよう」を設け、「計画」「予想」「分類」「作図などのテーマ」を添え、理科の見方・考え方ははたらかせながら主体的・対話的で深い学びにつながられている。1－③（2年P19、145、230など） ○学習と関連する話題を科学コラムで紹介し、自然の事物・現象についての理解を深めることができるよう配慮されている。2－②（1年P33） ○科学的に探究するための必要な観察、実験などに関する基本的な技能が身に付けられるよう配慮されている。2－③（2年P13、P21） ○巻末の探Qシートで自然の事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度を養うことができるよう配慮されている。2－⑤ ○章末の学習内容のまとめ、たしかめ問題が適切に記載されているため、学習内容や過程を振り返ることができ、学んだことを生活に生かすことができる。3－⑥（1年P33、P54）
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○学習に役立つ情報をウェブサイトで見ることができ、学習のサポートになる。②（P3、65など） ○「話し合ってみよう」「考えてみよう」「表現してみよう」を設け、「計画」「予想」「分類」「作図などのテーマ」を添え、理科の見方・考え方ははたらかせながら主体的・対話的で深い学びにつながられている。③（2年P19、145、230など）
	2 内容の取扱い	○学習と関連する話題を科学コラムで紹介し、自然の事物・現象についての理解を深めることができるよう配慮されている。②（1年P33） ○科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けることができるよう配慮されている。③（2年P13、21） ○単元の始まりにおいて、用語や現象の仕組みの解説よりも前に観察や実験が提示されているため、生徒自らが、事象の規則性や現象について考えられるような工夫がされている。④（2年P17、65など） ○巻末の探Qシートで自然の事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度を養うことができるよう配慮されている。⑤ ○実験を正しく進めるためのポイントが細かく丁寧に記載されているため、実験に関する基本的な技能の習得や安全への確保、事故防止について適切に取り扱われている。⑥（1年P130）
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	○デザイン性が高く、生徒が理科への興味を示すような表紙である。① ○文字の大きさ・フォント・行間が適切で読みやすい② ○章末の学習内容のまとめ、たしかめ問題が適切に記載されているため、学習内容や過程を振り返ることができ、学んだことを生活に生かすことができる。⑥（1年P33、P54） ○写真や図表が多く記載されており、学習内容に応じて正確、適切に用いられている。⑦ ○身近に見られる生物の例が多く掲載されており、自然の事物に進んで関わり科学的に探求しようという態度を養い、学習意欲を引き出すよう工夫されている。⑧（1年P8）
配慮を要する点 特に工夫・	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○特になし
	2 内容の取扱い	○科学的に探究するための効果的な指導として、現象からマクロの世界の移行の方がよい。①（2年P248）
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	○説明が伴う場面で写真がぼやけている箇所がある③（1年P212）

令和3年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第1地区）

音楽（一般）		教出（教育出版株式会社）
総 評		○創作活動が取り組みやすいワークシートが用意されている。（2－③2・3年上他 P. 26） ○口絵のページで学習に必要な事柄が見やすくなっている。（2－⑤1～3年上下 P. 84） ○対話を深める活動に必要なヒントがあるとよい。（1－③1年 P. 65） ○楽譜のページと教材の説明文のページが離れすぎており配慮を要する。（2－②1年・2・3年上下 P. 14/19） ○「私たちの暮らしと音楽」のページが1年生にもほしい。（3－⑥2・3年上 P. 70～71. 下 P. 66～67）
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ACTIVE のページで、考えをワークシートにまとめることで論理的な思考力、判断力を育成することができる。（④2・3年上 P. 8～9 他）
	2 内容の取扱い	○創作活動に取り組みやすいワークシートが用意されている。（③2・3年上他 P. 26） ○口絵のページで学習に必要な事柄が見やすくなっている。（⑤1～3年上下 P. 84）
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	○音楽活動の種類によって、学びの手がかりとなるヒントが色分けされていて分かりやすい。（②1、2・3 上下 P. 4～5）
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○対話を深める活動に必要なヒントがあるとよい。（③1年 P. 65）
	2 内容の取扱い	○楽譜のページと教材の説明文のページが離れすぎており配慮を要する。（②1年・2・3年上下 P. 14./19）
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	○巻末の折りたたみページは破損しやすく扱いにくい。（①2・3年上下 P. 84） ○「私たちの暮らしと音楽」のページが1年生にもほしい。（⑥2・3年上 P. 70～71. 下 P. 66～67）

令和３年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第１地区）

音楽（一般）		教芸（株式会社教育芸術社）
総 評		○吹き出しの会話が使用され、話し合いのヒントとなって取り組みやすく、深い学びにつなげることができる。（１－③2.3年上 P.29 他） ○鑑賞曲の取り扱いについて説明が詳しく、楽曲の深い理解に繋げることができる。（２－②2.3年下 P.37） ○興味・関心をもって楽しく表現する為の情報が多く盛り込まれ、技能を身につけることができる。（２－③2・3下 P.66） ○文化の担い手として活動している音楽家に取り上げられている。（２－⑤1年 P.2 他） ○作者の説明等は写真に重ねると写真・説明文ともに印象がうすまる。（３－⑥2.3上 P.25）
特に優れている点	1 大阪市教育局振興基本計画等との関連	○吹き出しの会話が使用され、話し合いのヒントとなって取り組みやすく、深い学びにつなげることができる。（③2・3年上 P.29 他）
	2 内容の取扱い	○鑑賞曲の取り扱いについて説明が詳しく、楽曲の深い理解に繋げることができる。（②2.3年下 P.37） ○興味・関心をもって楽しく表現する為の情報が多く盛り込まれ、技能を身につけることができる。（③2・3下 P.66） ○文化の担い手として活動している音楽家に取り上げられている。（⑤1年 P.2 他）
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	○旋律を担当する楽器がイラストの配置によって解りやすく、生徒の学習意欲を引き出しやすい。（⑧2・3下 P.38～39）
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育局振興基本計画等との関連	○歌唱曲について思考を深めるための書き込み欄があるとよい。（④2・3下 P.16）
	2 内容の取扱い	○言語活動を進める為のワークシートが作られているが、全体の表現に繋げるためのまとめの欄があると良い。（⑦1年 P.37）
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	○作者の説明等は写真に重ねると写真・説明文ともに印象がうすまる。（⑥2・3上 P.25）

令和３年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第１地区）

音楽（器楽）		教出（教育出版株式会社）
総 評		○世界の色々な楽器を最初のページで紹介することで、親しみがもてたり、生活と密接に関わったりする資料となっている。（２－⑥口絵） ○対話的な活動（ペア学習）を行った際に書き込めるよう工夫を要する。（１－③P. 41） ○教科書の共通教材を使用し、箏の演奏と創作の要素が織り込まれているのは良いが、考えた内容が書き込めるよう工夫を要する。（２－①P. 42） ○学習した内容・技能の振り返りができるチェック表などのページがあると、生徒各自の楽器の習得度が解り、生活の中で生かせることに繋がる。（３－⑥P. 12、P. 16、P. 41）
特に優れている点	1 大阪市教育局振興基本計画等との関連	○各楽器の特徴を比べることを通して、論理的な思考を高めることができる。（④P. 26、P. 52）
	2 内容の取扱い	○箏の技能を生かしながら、ふさわしい演奏に取り組める説明が載せられている。（③P. 41） ○世界の色々な楽器を最初のページで紹介することで、親しみがもてたり、生活と密接に関わったりする資料となっている。（⑥口絵）
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	○リコーダーの導入のページにソプラノ・アルトの運指が並列されていることで、解りやすく技能習得しやすい。（⑧P. 4）
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育局振興基本計画等との関連	○対話的な活動（ペア学習）を行った際に書き込めるよう工夫を要する。（③P. 41）
	2 内容の取扱い	○教科書の共通教材を使用し、箏の演奏と創作の要素が織り込まれているのは良いが、考えた内容が書き込めるよう工夫を要する。（①P. 42）
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	○学習した内容・技能の振り返りができるようなチェック表などのページがあると、生徒各自の楽器の習得度が解り、生活の中で生かせることに繋がる。（⑥P. 12、P. 16、P. 41）

令和3年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第1地区）

音楽（器楽）		教芸（株式会社教育芸術社）
総 評		○吹き出しの言葉をヒントに、主体的・対話的な活動を取り入れたアンサンブル活動ができるよう配慮されている。（1－③P. 15 他） ○曲にふさわしい表現の工夫ができるように奏法の説明が解りやすく載せられている。（2－①P. 21） ○「日本音楽の楽器編成」としてまとめられていることで、我が国の楽器について知り、親しみがもてるよう工夫されている。（2－⑥P. 69） ○リコーダーや和楽器の到達度や振り返りを自己評価できる欄があればよい。（3－⑥ P. 26、P. 47）
特に優れている点	1 大阪市教育局振興基本計画等との関連	○吹き出しの言葉をヒントに、主体的・対話的な活動を取り入れたアンサンブル活動ができるよう配慮されている。（③P. 15 他）
	2 内容の取扱い	○曲にふさわしい表現の工夫ができるように奏法の説明が解りやすく載せられている。（①P. 21） ○「日本音楽の楽器編成」としてまとめられていることで、我が国の楽器について知り、親しみがもてるよう工夫されている。（⑥P. 69）
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	○吹き出しをつけることで生徒の学習意欲が引き出されるよう配慮されている。（⑧P. 11）
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育局振興基本計画等との関連	○思考した内容を記録する書き込み欄を設ける等工夫を要する。（④P. 11）
	2 内容の取扱い	○工夫した点を書く欄は、文章をしっかりと書けるようにもう少し大きい方がよい。（⑦P. 49）
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	○リコーダーや和楽器の到達度、並びに振り返りを自己評価できる欄があればよい。（⑥P. 26、P. 47）

令和3年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第1地区）

美術		開隆堂（開隆堂出版株式会社）
総 評		○紙面のQRコードをタブレット等で読み取り、作品や題材について主体的に学び、対話による深い学びが実現できるよう配慮されている。1－③(各題材) ○発想や構想の方法や進め方(若葉マーク)が各ページに記載され、多様な参考資料により制作の手順を踏まえて、創意工夫した表現ができるよう配慮されている。2－③(1年P14など) ○作家のもの作りへの思いを取り上げることで、創造活動について理解を深め、美術を愛好する心情を育むことができるよう配慮されている。2－⑤(1年P30・31、2・3年P96～101など) ○既習事項の関連を示しているほか、3観点別の目標を示すマークなどを多用し、学習した内容を振り返りながら、確実に習得できるよう配慮されている。3－⑥(各題材) ○造形的な視点を広げるために、各題材のタイトルにサブタイトルを入れるなどの工夫や配慮を要する。2－②(1年P16 人の姿、動き)
特に優れている点	1 大阪教育振興基本計画等との関連	○紙面のQRコードをタブレット等で読み取り、作品や題材について主体的に学び、対話による深い学びが実現できるよう配慮されている。③(各題材)
	2 内容の取扱い	○発想や構想の方法や進め方(若葉マーク)が各ページに記載され、多様な参考資料により制作の手順を踏まえて、創意工夫した表現ができるよう配慮されている。③(1年P14など) ○作品とともに作家の顔写真や関連したエピソードの記述があり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めることができる④(2・3年P8～10、14～17など) ○作家のもの作りへの思いを取り上げることで、創造活動について理解を深め、美術を愛好する心情を育むことができるよう配慮されている。⑤(1年P30・31、2・3年P96～101など) ○道具の種類、使用方法や手立てについて「学びの資料」にまとめられており、わかりやすく安全に使用できるよう配慮されている⑥(巻末)
	3 その他(外的要素・構成・配列・資料)	○部分拡大・原寸資料が1年2点、2・3年10点以上あり、写真がページをまたいで大きく配置された絵画資料など、細部の鑑賞などに適している③(2・3年P36・37、46・47など) ○既習事項の関連を示しているほか、3観点別の目標を示すマークなどを多用し、学習した内容を振り返りながら、確実に習得できるよう配慮されている。⑥(各題材) ○キャリア学習として他業種の人から美術で学ぶことの大切さについて述べられており、生徒が興味を持ち、意欲を引き出せるよう工夫されている。⑧(2・3年P6・7)
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪教育振興基本計画等との関連	特になし
	2 内容の取扱い	○造形的な視点を広げるために、各題材のタイトルにサブタイトルを入れるなどの工夫や配慮を要する。②(1年P16 人の姿、動き)
	3 その他(外的要素・構成・配列・資料)	○表紙や扉絵で扱う資料が、生徒にとって共感、理解しづらい作家が多く、特に1年においては親しみやすさにおいて配慮が求められ、また表紙作品の選出にも工夫を要する。①(1年P2・9・24、2・3年表紙など)【比較】日文新1年表紙「真珠の耳飾りの少女」 ○他社と比較し、教科書の使用法や造形的な視点の見方などの説明がなく、読みやすさに関する配慮が求められる。④

令和３年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第１地区）

美術		光村（光村図書出版株式会社）
総 評		○題材のはじめに表現につながる鑑賞作品を明示し、対話を促す問いが示されているほか、QRコードを使って主体的に学ぶことができるように工夫されている。１－③（２・３年 P16 など） ○題材ごとに導入部分の適切な資料が並列されており、比較しやすく生徒が造形的な視点を意識して活動に取り組める。２－②（１年 P44・45 など） ○題材ごとに、「表現（発想 構想）」マークで発想を広げ、構想を練る手立てが示され、あわせて中学生の制作過程を示し、創意工夫して表現できるように配慮されている。２－③（２・３年 P71・72 など） ○表紙裏冒頭にうつくしさについての写真作品と作者の言葉が示されており、感性を豊かにし心豊かな生活を創造していく態度を養うことができるよう配慮されている。２－⑤（１年 P2～4） ○題材の目標が学習指導要領の３観点で示していないことや、既習題材を振り返るための参照ページや、各事項との関連を示すような記述が十分でなく、確実に学習内容を習得するといった点では配慮が足りない。３－⑥（各題材）
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○題材のはじめに表現につながる鑑賞作品を明示し、対話を促す問いが示されているほか、QRコードを使って主体的に学ぶことができるように工夫されている。③（２・３年 P16 など）
	2 内容の取扱い	○題材ごとに導入部分の適切な資料が並列されており、比較しやすく生徒が造形的な視点を意識して活動に取り組める。②（１年 P44・45 など） ○題材ごとに、「表現（発想 構想）」マークで発想を広げ、構想を練る手立てが示され、あわせて中学生の制作過程を示し、創意工夫して表現できるように配慮されている。③（２・３年 P71・72 など） ○表紙裏冒頭にうつくしさについての写真作品と作者の言葉が示されており、感性を豊かにし心豊かな生活を創造していく態度を養うことができるよう配慮されている。⑤（１年 P2～4） ○表現と鑑賞の相互関係を意識し、一つの題材で表現と鑑賞を一体的に並べ学びの流れがひと目でわかるよう工夫されている。⑦（各題材）
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	○文字の色やマークが整理され、写真や題材がひきたつよう配慮されている。②（各題材） ○原寸大の鑑賞図版が３か所あり、図版の見せ方に工夫を凝らし生徒がより本物に近い感覚で見ることができるよう配慮されている。③（２・３年 P2・3、P25・26、P36・37） ○他教科とのつながりを示すコラムを設け美術の学びがどのように生かされるかを理解できるよう配慮されている。⑤（２・３年 P59 など） ○鑑賞図版の中に和紙やトレーシングペーパーを用い、生徒が興味を持ち学びを深める工夫がされている。⑧（１年 P19、２・３年 P13 P37）
特に工夫や夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	特になし
	2 内容の取扱い	特になし
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	○制作の説明のための手順を追う構成に紙幅が取られているので、写真や図版が小さく、精選などの工夫を要する③（１年 P42、２・３年 P58） ○題材の目標が学習指導要領の３観点で示していない点や、既習題材を振り返るための参照ページや、各事項との関連を示すような記述については十分でなく、確実に学習内容を習得するといった点では配慮が足りない。⑥（各題材）

令和３年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第１地区）

美術		日文（日本文教出版株式会社）
総 評		○各教科書の序盤で題材ページの主な構成を解説しており、生徒が各題材で学びの目標を理解できるよう工夫されている。１－③（１年 P8 など） ○題材ごとに「造形的な視点」という吹き出しが設定されており、造形的な視点が自然と身に付くよう工夫がなされている。２－②（各題材） ○発想・構想の手立てについて記されたページが設けられており、生徒が表現方法を創意工夫できるよう配慮されている。２－③（１年 P58） ○日常生活の中にある美を特集したページが設けられ、美術の授業を通じて培った視点を日常で活かせるよう働きかけている⑤（２・３年上 P6） ○目標を３観点で示すことで学びがわかりやすく、また参照ページを示して関連付けを明示したり、QR コードを使って家庭学習で活用したりするなど、生徒が学習した内容を振り返ることができるよう配慮されている。３⑥（１年 P14・15）
特に優れている点	1 大阪教育振興基本計画等との関連	○各教科書の序盤で題材ページの主な構成を解説しており、生徒が各題材で学びの目標を理解できるよう工夫されている。③（１年 P8 など） ○道徳と特に関連するページには、マークと内容項目に対応した文章が示されており、関連を図った学習ができるよう配慮されている。⑤（１年 P18 など）
	2 内容の取扱い	○SDGs や ESD、地域社会とのつながりを意識した題材が設定されており、生徒が生活や社会の中で美術と豊かに関わる資質や能力を育成することができるよう配慮されている。①（２・３年上 P40 など） ○題材ごとに「造形的な視点」という吹き出しが設定されており、造形的な視点が自然と身に付くよう工夫がなされている。②（各題材） ○発想・構想の手立てについて記されたページが設けられており、生徒が表現方法を創意工夫できるよう配慮されている。③（１年 P58） ○日常生活の中にある美を特集したページが設けられ、美術の授業を通じて培った視点を日常で活かせるよう働きかけている⑤（２・３年上 P6）
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	○３冊ともに原寸大の鑑賞図版があり、生徒がより実物の作品鑑賞に近い体験ができるよう工夫されている。③（１年表紙、２・３年上 P2 など） ○教科等横断的な視野を盛り込んだ題材を取り上げており、生徒の学びや知識のつながりにも配慮されている。⑤（１年 P43、２・３年上 P24 など） ○目標を３観点で示すことで学びがわかりやすく、また参照ページを示して関連付けを明示したり、QR コードを使って家庭学習で活用したりするなど、生徒が学習した内容を振り返ることができるよう配慮されている。⑥（１年 P14・15） ○見開き作品を折ることでより実物に近い形で鑑賞することができ、生徒が意欲関心をもって学習できる仕様となっている。⑧（１年 P32）
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪教育振興基本計画等との関連	特になし
	2 内容の取扱い	特になし
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	○総ページ数が３冊合計 198 ページと、他社に比べて 10 ページ以上多く 3 冊構成であるため重量面で配慮を要する。④ ○巻末資料が 3 冊合計で表現についての取り扱いが 13 ページであるのに対し、鑑賞についての取り扱いが 22 ページと偏りがあり配慮を要する。⑦

令和３年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第１地区）

保健体育		東書（東京書籍株式会社）
総 評		○進行の仕方が明確であり、生徒の思考の流れがわかりやすく、思考力・判断力・表現力が育まれるように授業の流れが設定されている。また、対話を促し、表現活動を進めるような発問が随所にある。１－③（P 6、95、99 など） ○運動・スポーツへの多様な関わり方について、「する・見る・支える・知る」という観点や運動の効果・学び方についてははっきり説明されている。２－②（P52、112 など） ○「Dマーク」の充実が資料の具体性を引き出し、さらに学びを深めることにつながっている。２－④（P22 など） ○各所に読み物資料が設定されており、学習課題をさらに深めて理解し、将来実生活で活用するきっかけを作っている。３－⑥（P75 など）
特に優れている点	1 大阪市教育局振興基本計画等との関連	○進行の仕方が明確であり、生徒の思考の流れがわかりやすく、思考力・判断力・表現力が育まれるように授業の流れが設定されている。また、対話を促し、表現活動を進めるような発問が随所にある。③（P 6、95、99 など）
	2 内容の取扱い	○ 運動・スポーツへの多様な関わり方について、「する・見る・支える・知る」という観点や運動の効果・学び方についてははっきり説明されている。②（P 52、112 など） ○「Dマーク」の充実が資料の具体性を引き出し、さらに学びを深めることにつながっている。④（P 22 など）
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	○各所に読み物資料が設定されており、学習課題をさらに深めて理解し、将来実生活で活用するきっかけを作っている。⑥（P75 など）
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育局振興基本計画等との関連	特になし
	2 内容の取扱い	○「心身の機能の発達と心の健康」は１年生で学ぶ内容であるが、発問や課題解決について難しいところがあるのではないかと。⑥（P 31、37 など） ○犯罪被害について、課題の発見に至るような具体的な発問が設定されていない⑦（P 68 など）
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	特になし

令和３年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第１地区）

保健体育		大日本（大日本図書株式会社）
総 評		○章ごとの「学びを生かそう」では、見方・考え方をはたらかせて思考を深め、対話を促すように設定されており、主体的で対話的な授業改善について配慮されている。１－③（P87 など） ○「学習のまとめ」と「章末資料」での豊富な資料により学びを深め、将来の生活につなげていくような工夫がある。２－④（P50、53 など） ○「章扉」の部分には学習内容の見通しが持てるように、学習することや中学校だけでなく小学校、高等学校で学習する内容も記載されているので、さらに個人生活における健康・安全についての理解につながるように工夫を要する。２－②（P3, 15, 29, など） ○各単元の右ページの「資料」ではイラストやグラフが多く表示されているが自ら考え、発展させていくことは難しい面がある。３－⑥（各単元の右ページ）
特に優れている点	1 大阪府教育振興基本計画等との関連	○章ごとの「学びを生かそう」では、見方・考え方をはたらかせて思考を深め、対話を促すように設定されており、主体的で対話的な授業改善について配慮されている。③（P87 など）
	2 内容の取扱い	○「学習のまとめ」と「章末資料」での豊富な資料により学びを深め、将来の生活につなげていくような工夫がある。④（P50、53 など）
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	特になし
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪府教育振興基本計画等との関連	特になし
	2 内容の取扱い	○「章扉」の部分には学習内容の見通しが持てるように、学習することや中学校だけでなく小学校、高等学校で学習する内容も記載されているので、さらに個人生活における健康・安全についての理解につながるように工夫を要する。②（P3, 15, 29, など） ○健康な生活と疾病の予防について、医薬品の正しい取り扱いなどが説明されているが、役割や意味の説明が少し薄く、課題発見やその解決まで導くには工夫を要する。⑤（P142 など）
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	○各単元の右ページの「資料」ではイラストやグラフが多く表示されているが自ら考え、発展させていくことは難しい面がある。⑥（各単元の右ページ） ○「学習のつかみ」と「活用して深めよう」については内容が少し薄く、活用しにくい。⑧（P90 など）

令和３年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第１地区）

保健体育		大修館（株式会社大修館書店）
総 評		○「課題をつかむ」ではわかりやすく、答えやすい内容に工夫されており、対話や興味関心を引き出すことができる。また、「特集資料」では深い学びにつながるような一歩踏み込んだ内容が設定されている。１－③（P10、70 など） ○体力について、要素の説明や計画実践など生涯にわたり持ち続けるべき学習内容が適切に配置されている。２－④（P62 など） ○「章とびら」の部分には資料とコメントが掲載されており、さらに明確な学習課題やめあてなど個人生活における健康・安全についての理解につながるように工夫を要する。２－②（P4. 5. 16. 17 など） ○社会的な注目度と構成・資料の設定に差があるため（熱中症、地球温暖化、放射能など）、生徒が興味を持ち学習意欲をもって学習にのぞむことができるよう配慮が必要。３－⑥（P172 など）
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○「課題をつかむ」ではわかりやすく、答えやすい内容に工夫されており、対話や興味関心を引き出すことができる。また、「特集資料」では深い学びにつながるような一歩踏み込んだ内容が設定されている。 ③（P10、70 など）
	2 内容の取扱い	○体力について、要素の説明や計画実践など生涯にわたり持ち続けるべき学習内容が適切に配置されている。④（P62 など）
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	特になし
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	特になし
	2 内容の取扱い	○「章とびら」の部分には資料とコメントが掲載されており、さらに明確な学習課題やめあてなど個人生活における健康・安全についての理解につながるように工夫を要する。②（P4. 5. 16. 17 など） ○「応急手当」と「心肺蘇生」についての情報量が多すぎる。実習ができるような内容にはなっていない。⑦（P112 など）
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	○社会的な注目度と構成・資料の設定に差があるため（熱中症、地球温暖化、放射能など）、生徒が興味を持ち学習意欲をもって学習にのぞむことができるよう配慮が必要。⑥（P172 など）

令和3年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第1地区）

保健体育		学研（株式会社学研教育みらい）
総 評		○身近な生活と関連させた発問により、自らの考えを引き出し、対話が進むように設定されている。思考の流れの中でスムーズに学習の目標にたどり着くように工夫されている。1－③（P86 など） ○これからの時代に則した視点（共生、健康感、自他の健康課題、多様性の尊重、がん治療など）についての記述欄が随所に設けられている。2－④（P28、160、188 など） ○「章のまとめ」が必ず設定されているため、内容・過程を振り返り、系統性とも関連付けた内容になっている。また、自らの生活行動の振り返りによって学んだことを実生活に生かすことができるよう配慮されている。3－⑥（P41、86 など） ○課題を解決する過程において生活を振り返ることや他者に伝える活動を取り入れることが難しい面がある。2－②（P63 など）
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○身近な生活と関連させた発問により、自らの考えを引き出し、対話が進むように設定されている。思考の流れの中でスムーズに学習の目標にたどり着くように工夫されている。③（P86 など）
	2 内容の取扱い	○これからの時代に則した視点（共生、健康感、自他の健康課題、多様性の尊重、がん治療など）についての記述欄が随所に設けられている。④（P28、160、188 など）
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	○「章のまとめ」が必ず設定されているため、内容・過程を振り返り、系統性とも関連づけた内容になっている。また、自らの生活行動の振り返りによって学んだことを実生活に生かすことができるよう配慮されている。⑥（P41、86 など）
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	特になし
	2 内容の取扱い	○課題を解決する過程において生活を振り返ることや他者に伝える活動を取り入れることが難しい面がある。②（P63 など） ○「傷害の防止」では自然災害に比べ、「傷害、交通事故」についての記述が過多になっており、学習の目標やねらいが曖昧になっている。⑦（P108-113）
	3 その他（外的要素・構成・配列・料）	特になし

令和3年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第1地区）

技術分野		東書（東京書籍株式会社）
総 評		○学習過程が、巻頭の「技術の最適化」「問題解決のプロセス」に示されている。また、各題材とも、生活や社会の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想、製作図に表現し試作等を通じて具体化して評価・改善するにつなげており、深い学びにつながる。1－③（P12、13 他） ○身近な例（教室の机など）を提示しており、学習意欲を向上させる工夫がみられる。2－②（P20、21 他） ○技術と生活や社会、環境との関わりについて理解を深めるよう配慮されている。2－③（P80、81 他） ○基本的な学習過程の中で、技術によって生活や社会の問題を解決する力を身につけるよう工夫されている。2－⑤（P78、79 他） ○各内容の最後の「学習のまとめ」や巻末の「技術分野の学習を終えて」では、学習の振り返りと、新たな課題を見いだすことができ、技術を活用しようとする力を身に付けるよう取り扱われている。3－⑥（P86、87 他）
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○学習過程が、巻頭の「技術の最適化」「問題解決のプロセス」に示されている。また、各題材とも、生活や社会の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想、製作図に表現し試作等を通じて具体化して評価・改善するにつなげており、深い学びにつながる。③（P12、13 他） ○題材ごとに学習の目標が示されており、技術を適切に評価し活用しようとする力を身につけることができるよう配慮されている。④（P20、22 他）
	2 内容の取扱い	○身近な例（教室の机など）を提示しており、学習意欲を向上させる工夫がみられる。②（P20、21 他） ○技術と生活や社会、環境との関わりについて理解を深めるよう配慮されている。③（P80、81 他） ○基本的な学習過程の中で、技術によって生活や社会の問題を解決する力を身につけるよう工夫されている。⑤（P78、79 他） ○材料や工具の使用法や取り扱いの注意点が具体的に示されており、安全に配慮されている。⑥（P30、31 他）
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	○用紙が柔らかく、めくりやすい。①（P1、2 他） ○フォント・イラスト・写真のレイアウトが工夫されて見やすい。②（P1、2 他） ○光の反射が少なく、見やすい。④（P1、2 他） ○効果的な指導が行われるよう、見開きで実習の流れが確認でき、本文・写真・挿絵・図・表などが適切に配置され、他教科や小学校での学習と関連している箇所をマークで示している。ページ下部の「技術の工夫」では、用語解説や技術の工夫が紹介されている。⑤（P68、69 他） ○各内容の最後の「学習のまとめ」や巻末の「技術分野の学習を終えて」では、学習の振り返りと、新たな課題を見いだすことができ、技術を活用しようとする力を身に付けるよう取り扱われている。⑥（P86、87 他）
配慮を要する点・特に工夫	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○情報分野以外の領域に、道徳教育との関連に具体例が欲しい。⑤（P1、2 他）
	2 内容の取扱い	○技術の最適化の例において、PDCA サイクルとの関連性や工夫の詳細な記述が欲しい。④（P7、78 他）
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	○P81 の 2020 年東京五輪の話題については、五輪中止の可能性があるため注意が必要と考える。「例：2020 年東京五輪は日本の持続可能な発展を世界に示す大会となりました。」など⑦ ○教科書のサイズを他教科と規格統一をしてほしい。③（P1、2 他）

令和3年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第1地区）

技術分野		教図（教育図書株式会社）
総 評		○単元の最初に、身の回りの問題や技術についての「見つける」、技術や知識を習得するための「学ぶ」、最後にアンケート形式の自己評価する「ふり返る」で構成されている。学習活動の流れを重視し、主体的に取り組めるように工夫してある。1－③（P2、3他） ○情報のページ数をやや多めにし、プログラミングの実習例を詳しく掲載している。2－③（P210、211他） ○各内容の「まとめ」や巻末の「未来の社会を創造しよう！」は、技術の役割や活用をまとめることで、よりよい生活や持続可能な社会の構築について考え、技術を適切に評価し活用しようとする力を身に付けることができる。3－⑥（P76、77他） ○P42で構想図などを学ぶが、P.26の「作ってみよう」に製作図が先にきている。特に「材料取り図」では寸法補助記号「t」や狭い箇所の寸法の表し方も使われている。学習順序が逆になっている。2－②（P26） ○持続可能な社会の実現に関する記述はあるが、学習者が主体的に行動できる具体例が少ない。2－⑤（P74、75）
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○単元の最初に、身の回りの問題や技術についての「見つける」、技術や知識を習得するための「学ぶ」、最後にアンケート形式の自己評価する「ふり返る」で構成されている。学習活動の流れを重視し、生徒たちが主体的に取り組めるように工夫してある。③（P2、3他）
	2 内容の取扱い	○情報のページ数をやや多めにし、プログラミングの実習例を詳しく掲載している。③（P210、211他）
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	○本文のフォントは大きく設定され、重要語句は青色で表記され、参照の資料は黄色、各記事の見出しは背景を着色し、全編を通してデザインが統一され、強調する工夫がされている。②（P12、13他） ○1ページの文字数、写真やイラストを多用し、視覚的に分かりやすい工夫がされている。実習例ごとに作業工程や写真があり、教科書の題材を利用する時には、わかりやすく作られている。③（P50、51他） ○他教科や小学校での学習との関連を随所にマークしている。⑤（P12、36他） ○各内容の「まとめ」や巻末の「未来の社会を創造しよう！」は、技術の役割や活用をまとめることで、よりよい生活や持続可能な社会の構築について考え、技術を適切に評価し活用しようとする力を身に付けることができる。⑥（P76、77他）
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○情報分野以外の領域で、道徳教育との関連に具体例が欲しい。⑤（P21）
	2 内容の取扱い	○P.42で構想図などを学ぶが、P.26の「作ってみよう」に製作図が先にきている。特に「材料取り図」では寸法補助記号「t」や狭い箇所の寸法の表し方も使われている。学習順序が逆になっている。②（P26） ○持続可能な社会の実現に関する記述はあるが、学習者が主体的に行動できる具体例が少ない。⑤（P74、75）
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	○他者の教科書とページ数は同等であるが、別冊のハンドブックがあり、ハンドブックを紛失する恐れと、綴じこみのワークシートを教科書使用期間の3年間、管理するのは難しい。①（巻末付録、別冊） ○QRコードからの動画資料は、主に実習作業のようすばかりで、教科書内にある実験や資料に関する動画が少なく、学習者が家庭学習で活用するには不十分である。⑧（動画資料）

令和３年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第１地区）

技術分野		開隆堂（開隆堂出版株式会社）
総 評		○学習過程が、巻頭の「技術分野の学習の流れ」にある。また、各題材とも、生活や社会の中から技術にかかわる問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、製作図に表現し試作等を通じて具体化している。実践を評価・改善することで、技術によって問題を解決する力を養い、主体的・対話的で深い学びの実現につながる。１－③（P６） ○「学習を振り返ろう」や「私たちの未来」の項目において、生活や社会、環境との関わりについて考え、理解を深めることができるように配慮されている。２－③（P134、135 他） ○ガイダンス及び各単元でも、持続可能な社会の実現に向けて、図を多く用いて視覚的にもわかりやすく工夫されている。２－⑤（P17） ○各内容の最後の「学習のまとめ」や巻末の「技術分野の学習を振り返り、私たちの未来へつなげよう」では、技術によって解決した過程を振り返ることで、よりよい生活や持続可能な社会の構築について考えることができる。さらに技術を適切に評価し活用しようとする力を身に付けることができるよう取り扱われている。３－⑥（P138、139） ○発問の文言で、何を答えさせたいのか意図がわかりにくい表現があった（金ザル）２－②（P24）
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○「作業の安全」というページがあり、安全に作業する方法が示されている。①（P３、４、５） ○学習過程が、巻頭の「技術分野の学習の流れ」にある。また、各題材とも、生活や社会の中から技術にかかわる問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、製作図に表現し試作等を通じて具体化している。実践を評価・改善することで、技術によって問題を解決する力を養い、主体的・対話的で深い学びの実現につながる。③（P６）
	2 内容の取扱い	○「学習を振り返ろう」や「私たちの未来」の項目において、生活や社会、環境との関わりについて考え、理解を深めることができるように配慮されている。③（P134、135 他） ○ガイダンス及び各単元でも、持続可能な社会の実現に向けて、図を多く用いて視覚的にもわかりやすく工夫されている。⑤（P17）
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	○効果的な指導が行われるよう、見開きで実習の流れが確認できるなど、本文・写真・挿絵・図・表などが適切に配置されている。また、他教科や小学校での学習との関連を示すとともに関連している箇所を随所にマークで示している。ページ下部の「豆知識」では、用語解説や技術の工夫が紹介されている。⑤（P104、105 他） ○各内容の最後の「学習のまとめ」や巻末の「技術分野の学習を振り返り、私たちの未来へつなげよう」では、技術によって解決した過程を振り返ることで、よりよい生活や持続可能な社会の構築について考えることができる。さらに技術を適切に評価し活用しようとする力を身に付けることができるよう取り扱われている。⑥（P138、139）
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○思考力・判断力の育成に関しては、各章ごとに「考えてみよう」の項目で達成することが見込まれているが、表現力の育成に関しては、配慮されている記述が乏しい。④（P46 他）
	2 内容の取扱い	○発問の文言で、何を答えさせたいのか意図がわかりにくい表現があった（金ザル）②（P24）
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	特になし

令和3年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第1地区）

家庭分野		東書（東京書籍株式会社）
総 評		○巻末資料のページがあり、学習で身につけたことをもとに生活の中から課題を設定し、主体的に調べられるよう工夫されている。1－③（P282～285） ○詳細な図や、分かりやすい写真などを用い、生活の自立に必要な基礎的な知識を的確に押さえられている。2－②（P51、54 他） ○洗濯機の使い方の図や説明、スナップ付けの失敗例などの手縫いの基礎、調理実習のポイントなどが分かりやすく、技能の習得につながりやすい。2－③（P125、127、66） ○野菜の表示例、二次元コードの読み取り法、リフォームの例が多彩で、中学生が生活での実践につなげやすい。2－⑤（P47、150） ○領域ごとの「学習のまとめ」において、基礎的な知識・技能の習得を補充するよう配慮されている。3－⑥（P100～101 他）
特に優れている点	1 大阪教育振興基本計画等との関連	○巻末の防災手帳は切り離して保存でき、安全な社会の実現に配慮されている。①（巻末P1～6） ○Dマークのあるページでは、学習に役立つ情報をウェブサイトで見ることができる。②（P64、65 他） ○巻末資料のページがあり、学習で身につけたことをもとに生活の中から課題を設定し、主体的に調べられるよう工夫されている。③（P2、62、131 他）
	2 内容の取扱い	○詳細な図や、分かりやすい写真などを用い、生活の自立に必要な基礎的な知識を的確に押さえられている。②（P51、54 他） ○洗濯機の使い方の図や説明、スナップ付けの失敗例などの手縫いの基礎、調理実習のポイントなどが分かりやすく、技能の習得につながりやすい。③（P125、127、66） ○野菜の表示例、二次元コードの読み取り法、リフォームの例が多彩で、中学生が生活での実践につなげやすい。⑤（P47、150）
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	○各内容ごとに「リンク」として、他教科や他の内容との関連を示している。⑤（P44、74 他） ○領域ごとの「学習のまとめ」において、基礎的な知識・技能の習得を補充するよう配慮されている。⑥（P100～101 他） ○新旧両方の品質表示、伝統文様の掲載など、資料が適切である。⑦（P120、94、112） ○コラム「プロに聞く！」では、関係の深い仕事に就いている人たちからのメッセージを掲載することで、勤労観・職業観を育むことができるように工夫されている。⑧（P92、114 他）
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪教育振興基本計画等との関連	○道徳的な視点に言及する箇所が少ないため、各内容の学習と道徳教育を関連づける点で配慮を要する。⑤
	2 内容の取扱い	特になし
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	○単元ごとにイラストの画調が違い、統一性がない。③ ○ページの右下にあるパラパラ画は生徒の集中力を低下させる懸念があり、工夫を要する。④

令和3年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第1地区）

家庭分野		教図（教育図書株式会社）
総 評		○各章の最後に「学びを生かそう」のページがあり、6つのステップで生徒が自分の課題設定をできるよう設定されている。学習で身につけたことを元に生活の中から課題を設定し、新しい課題に取り組むことができるよう取り扱われている。話し合いにつながる資料が多数掲載され、授業改善に役立つ。1－③（P32～33、66～67、77、226～227 他） ○いろいろな切り方を紹介する中で、「ちぎる」や「すりおろす」など、多彩な方法を示し、技能の習得につながりやすい。2－③（p.116～117） ○災害時の食生活については具体的な記述が多く、実践的な態度を養うことができる。2－⑤（P149） ○1日当たりに必要とする食品の分量やボビンの糸通しが分かりにくく、生活の自立に必要な基礎的な知識を的確に押さえにくい。2－②（P91～94、196） ○食生活以外の防災に関わる内容が少なく、学習内容を実生活に生かす視点において配慮を要する。3－⑥（P228～231）
特に優れている点	1 大阪市教育局振興基本計画等との関連	○QRコードのあるページでは、学習に役立つ情報をウェブサイトで見ることができる。②（P17、21 他） ○各章の最後に「学びを生かそう」のページがあり、6つのステップで生徒が自分の課題設定をできるよう設定されている。学習で身につけたことを元に生活の中から課題を設定し、新しい課題に取り組むことができるよう取り扱われている。話し合いにつながる資料が多数掲載され、授業改善に役立つ。③（P32～33、66～67、77、226～227 他）
	2 内容の取扱い	○いろいろな切り方を紹介する中で、「ちぎる」や「すりおろす」など、多彩な方法を示し、技能の習得につながりやすい。2－③（P116～117） ○災害時の食生活については具体的な記述が多く、実践的な態度を養うことができる。⑤（P149）
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	○写真が鮮明で大きく見やすい。イラストも分かりやすく、取りつきやすい。③（P52、207、264、265 他） ○「子ども食堂」を資料として使用、最新の取り組みを入れている。QRコードを読み取り、学習したことを自宅で実践しやすい。食品成分表が群別になっていて色分けも見やすい。備えの例が大変わかりやすい。SDGsの表示が大きく目を引く。⑤（P73、75、P95、230、231、238 他）
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育局振興基本計画等との関連	○道徳的な視点に言及する箇所が少ないため、各内容の学習と道徳教育を関連づける点で配慮を要する⑤
	2 内容の取扱い	○1日当たりに必要な食品の分量やボビンの糸通しが分かりにくく、生活の自立に必要な基礎的な知識を的確に押さえにくい。②（P91～94、196）
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	○全体的な色、配列のバランスの系統性に欠け、白紙の部分が大きい点で配慮を要する。④ ○食生活以外の防災に関わる内容が少なく、学習内容を実生活に生かす視点において配慮を要する。⑥（P228～231）

令和３年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第１地区）

家庭分野		開隆堂（開隆堂出版株式会社）
総 評		○各章の最後に「生活にいかそう」のページがあり、学習で身につけたことから課題を設定し、主体的に新しい課題に取り組むことができるよう工夫されている。１－③（P221 他） ○各ページの豆知識や、群別に整理された食品と分量など、基礎的な知識、基本的な技能が的確に押さえられている。２－②（P88～89 他） ○しょうが汁を作る写真や、順を追ったアイロンのかけ方の写真など、視覚的に技能を身に付けやすい。２－③（P116、183） ○「製作の基礎基本」に沿って実践しやすく、「学習のまとめ」において、基礎的な知識・技能の習得を補充するよう配慮されている。またコラムでは、多様な職種で働いている人へのインタビューを掲載し、勤労観・職業観を育む工夫がされている。３－⑥（P196 他） ○災害への備えに関する内容についての記載が少なく、災害に対する理解から災害時に活用できる技能や、地域の中で共生・協働している意識を持たせにくい。２－⑤（P218～221）
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○各ページ右下の QR コードで、学習したことを自宅で確認しながら実践できる。② ○各章の最後に「生活にいかそう」のページがあり、学習で身につけたことから課題を設定し、主体的に新しい課題に取り組むことができるよう工夫されている。③（P221 他）
	2 内容の取扱い	○各ページの豆知識や、群別に整理された食品と分量など、基礎的な知識、基本的な技能が的確に押さえられている。②（p. 88～89 他） ○しょうが汁を作る写真や、順を追ったアイロンのかけ方の写真など、視覚的に技能を身に付けやすい。③（P116、183）
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	○【小学校での学び】や【リンク】マークで、振り返りがしやすく、各教科との関連を示している。⑤（P208、241、222 他） ○「製作の基礎基本」に沿って実践しやすく、「学習のまとめ」において、基礎的な知識・技能の習得を補充するよう配慮されている。またコラムでは、多様な職種で働いている人へのインタビューを掲載し、勤労観・職業観を育む工夫がされている。⑥（P196 他）
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○道徳的な視点に言及する箇所が少ないため、各内容の学習と道徳教育を関連づける点で配慮を要する⑤
	2 内容の取扱い	○災害への備えに関する内容についての記載が少なく、災害に対する理解から災害時に活用できる技能や、地域の中で共生・協働している意識を持たせにくい。⑤（P218～221）
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	○「色・デザイン・柄」の資料の色が鮮やかさに欠けている。③（P165） ○必要性に欠けるお金の実物大写真がある一方、洗剤は実物写真ではないなど、資料の適切さに配慮を要する。⑦（P228、185）

令和3年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第1地区）

英語		東書（東京書籍株式会社）
総 評		○各学年最終ページにある Can do リストから、自己到達度について自己評価を行うことができ、記載の目標と照らし合わせることで学習者の課題について分析し、その課題を乗り越えようとすることで主体的で深い学びを形成できるようになっている。1－③(各学年巻末) ○文法項目は従来の流れを継承した掲載順で、ページやセクションごとにきちんとキーフレーズや単元目標が記載されており、系統立てた指導が行い易い。2－②(1年 p. 58 など) ○Preview、Grammar for Communication、Read&Write、Let's listen など、読む、書く、聞く、話すの4技能の定着を図るための項目が各セクションに設けられており、ペアやグループでのアクティビティなども充実している。2－③(1年 p. 26 など) ○本文で扱う題材が自他国の文化、国際問題、動物愛護、人権など広く各国の考え方を理解し、その課題に今後どのようにアプローチするかを自分で考え、発表する経験ができるように構成されている。2－⑤(2年 p. 58 など) ○QR コードが各単元の各セクションに掲載されており、そこから新出単語や本文の音声を再生することができるなど、家庭学習として学習内容の振り返りができるように工夫されている。3－⑥(1年 p. 5 など)
特に優れている点	1 大阪市教育局振興基本計画等との関連	○各学年最終ページにある Can do リストから、自己到達度について自己評価を行うことができ、記載の目標と照らし合わせることで学習者の課題について分析し、その課題を乗り越えようとすることで主体的で深い学びを形成できるようになっている。③(各学年巻末)
	2 内容の取扱い	○文法項目は従来の流れを継承した掲載順で、ページやセクションごとにきちんとキーフレーズや単元目標が記載されており、系統立てた指導が行い易い。②(1年 p. 58 など) ○Preview・Grammar for Communication・Read&Write、・Let's listen など4技能の定着を図るための項目が各セクションに設けられており、ペアやグループでのアクティビティも充実している。③(1年 p. 26) ○本文で扱う題材が自他国の文化、国際問題、動物愛護、人権など広く各国の考え方を理解し、その課題に今後どのようにアプローチするかを自ら考え、発表する経験ができるように構成されている。⑤(2年 p. 58 など)
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	○従来の教科書の形状から一変し、唯一本書だけ A4 サイズで教科書を作成しており、それにより、一ページ辺りの掲載量が豊富で、図・写真が大きく見やすい仕様になっている。③(3年 p. 32-33) ○QR コードが各単元の各セクションに掲載されており、そこから新出単語や本文の音声を再生することができるなど、家庭学習として学習内容の振り返りができるように工夫されている。⑥(1年 p. 5 など)
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育局振興基本計画等との関連	特になし
	2 内容の取扱い	○索引欄が1ページに3分割されている状態で記載され、語彙を調べて見つけるという作業が行いづらい。⑦(1年 p. 132 など)
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	特になし

令和3年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第1地区）

英語		開隆堂（開隆堂出版株式会社）
総 評		○Our Project というまとめの単元があり、生徒同士が協働して学び合うことができるようにタスクが工夫されており、生徒が主体的に4技能5領域の力を高めていくことができるよう工夫されている。1－③(1年生 p. 90 など) ○新出文法の導入が、わかりやすいマンガ形式 (Scenes) で提示されており、生徒が新出文法の使われる文脈や状況を掴みやすいよう配慮されている。2－②(2年生 p. 70 など) ○1 課の中で4技能5領域が段階的に扱われており、基礎基本を定着させながら、最後にはアウトプットとして Retelling や Interact に取り組ませることができる。2－③(3年生 p. 97 など) ○アウトプット活動をするための語群や表現等の例が少なく、指導に工夫を要する。2－⑤ (3年生 p. 40 など) ○題材を深める写真や資料が少ないため、外国の背景の文化に関する情報を教師が補足するなどの工夫を要する。3－⑥(3年生 p. 66-p. 68 など)
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○Our Project というまとめの単元があり、生徒同士が協働して学び合うことができるようにタスクが工夫されており、生徒が主体的に4技能5領域の力を高めていくことができるよう工夫されている。③(1年生 p. 90 など)
	2 内容の取扱い	○新出文法の導入が、わかりやすいマンガ形式 (Scenes) で提示されており、生徒が新出文法の使われる文脈や状況を掴みやすいよう配慮されている。②(2年生 p. 70 など) ○1 課の中で4技能5領域が段階的に扱われており、基礎基本を定着させながら、最後にはアウトプットとして Retelling や Interact に取り組ませることができる。③(3年生 p. 97 など)
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	○QR コードで音声だけでなく Scenes のイラストも利用することができ、習熟のための活動や宿題として利用できる。④(1年生 p. 41 など) ○本文ページのページ数横に音読回数を記録できるようになっており、家庭学習に役立つ。⑤(3年生 p. 24 など)
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	特になし
	2 内容の取扱い	○Think で扱う本文の語数が多いため指導に配慮が必要である。①(2年生 p. 62 など) ○アウトプット活動をするための語群や表現等の例が少なく、指導に工夫を要する。⑤ (3年生 p. 40 など)
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	○題材を深める写真や資料が少ないため、外国の背景の文化に関する情報を教師が補足するなどの工夫を要する。⑥(3年生 p. 66-p. 68 など)

令和3年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第1地区）

英語		三省堂（株式会社三省堂）
総 評		○各レッスンの始めに、写真と質問があり、学習の見通しを立てて、生徒たちが主体的に考え、取り組めるよう工夫されている。1-③(3年 p. 87) ○文法ポイントには「Drill」で練習し、「Notes」や「Word Bank」で語彙の理解が深まるよう配慮されている。2-②(3年 p. 21 など) ○「Take Action」や「GET Plus」で4技能バランスよくコミュニケーションにおいて活用し、身に付けることができるよう設定されている。2-③(3年 p. 98 や p. 100 など) ○1年～3年まで「Project」計9回を通して、発表・ディスカッションなど主体的にコミュニケーションを図ろうとする態度を養うことができるように工夫されている。2-⑤(1年～3年を通して) ○それぞれの Lesson の最後に「文法のまとめ」があり、単元で何を学んだか振り返ることができる。イラストの解説やしぐみなど、生徒が参照しやすい工夫をしている。3-⑥(1年 p. 96 など)
特に優れている点	1 大阪府教育振興基本計画等との関連	○各レッスンの始めに、写真と質問があり、学習の見通しを立てて、生徒たちが主体的に考え、取り組めるよう工夫されている。③(3年 p. 87)
	2 内容の取扱い	○文法ポイントには「Drill」で練習し、「Notes」や「Word Bank」で語彙の理解が深まるよう配慮されている。②(3年 p. 21 など) ○「Take Action」や「GET Plus」で4技能バランスよくコミュニケーションにおいて活用し、身に付けることができるよう設定されている。③(3年 p. 98 や p. 100 など) ○1年～3年まで「Project」計9回を通して、発表・ディスカッションなど主体的にコミュニケーションを図ろうとする態度を養うことができるように工夫されている。⑤(1年～3年を通して)
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	○それぞれの Lesson の最後に「文法のまとめ」があり、単元で何を学んだかを振り返ることができる。イラストの解説やしぐみなど、生徒が参照しやすい工夫をしている。⑥(1年 p. 96 など)
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪府教育振興基本計画等との関連	○活動が多種多様で魅力的な一方、時間配分・進め方に工夫を要する。④(3年 p. 110, 111)
	2 内容の取扱い	○「QR コード」のあるページでの単語の音声は英語のみであるため工夫を要する。⑥(1年 p. 17 など)
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	特になし

令和3年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第1地区）

英語		教出（教育出版株式会社）
総 評		○ペアやグループで取り組むような内容が少なく、誰かと一緒に考える・作業をする・他の人の話や考えを聞いて、そこから新しい発見に繋げるといった活動に配慮を要する。1－③(1年 p.12 など) ○Words list の索引欄が1ページに3分割されている状態で記載され、語彙を調べて見つけるという作業が行いづらく、工夫を要する。2－②(3年 p.142 など) ○speak・My Project・Tips の項目で speaking を扱う内容いくつかが設けられているが他の3技能の掲載の量や方法と比較して定着に結び付けるための学習量が少なく、さらなる改善工夫を要する。2－③(1年 p.13 など) ○本文で扱う項目の多くが、あり触れた会話場面という形が多く、言語や国に結び付く文化的背景や国際的な課題について考えたり、自身の考えを述べる学習が少ない。2－⑤(3年 p.12 など) ○QR コードの掲載位置が各 Lesson の初めのみになっており、セクションやパートごとの確認ができるようにより配慮を要することに加え、視聴可能内容についても本文のみになっており、単語や関連動画が付属しておらず、内容に乏しい。3－⑥(1年 p.13 など)
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○付録欄にある Can do リストから自己到達度について自己評価行うことができ、主観的にはあるが学習者の課題について分析できるようになっている。④(1年 p.108 など)
	2 内容の取扱い	○章末ごとに Review・Task・Tips などの項目を設け、読む・書く・聞く話すの4技能を習得し、それを元にコミュニケーションを図るための資質・能力を育成できる工夫がなされている。①(1年 p.23, 28 など)
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	○道徳の「野生の猛禽」や社会の「ジョン万次郎」のような他教科でも登場するトピックが掲載されていることから教科横断的な指導が可能な一面も見受けられる。⑤(3年 p.21, 114 など)
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ペアやグループで取り組むような内容が少なく、誰かと一緒に考える・作業をする・他の人の話や考えを聞いて、そこから新しい発見に繋げるといった活動に配慮を要する。③(1年 p.12 など)
	2 内容の取扱い	○Words list の索引欄が1ページに3分割されている状態で記載され語彙を調べて見つけるという作業が行いづらく、工夫を要する。②(3年 p.142 など) ○speak・My Project・Tips の項目で speaking を扱う内容のいくつかが設けられているが他の3技能の掲載の量や方法と比較して定着に結び付けるための学習量が少なく、さらなる改善工夫を要する。③(1年 p.13 など) ○本文で扱う項目の多くが、あり触れた会話場面という形が多く、言語や国に結び付く文化的背景や国際的な課題について考えたり、自身の考えを述べる学習が少ない。⑤(3年 p.12 など)
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	○QR コードの掲載位置が各 Lesson の初めのみになっており、セクションやパートごとの確認ができるようにより配慮を要することに加え、視聴可能内容についても本文のみになっており、単語や関連動画が付属しておらず、内容に乏しい。⑥(1年 p.13 など)

令和３年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第１地区）

英語		光村（光村図書出版株式会社）
総 評		○You Can Do It!では、コミュニケーションの目的に応じて、伝える工夫や表現を生徒同士で協働して考える thinking の活動を盛り込み、生徒が主体的・対話的で深い学びを実現させられるよう工夫されている。１－③（３年 p. 48 など） ○マンガを用いて、自然な流れで新出文法が提示されており、生徒にとって理解しやすい工夫がされている。２－②（１年生 p. 4 など） ○小学校から慣れ親しんでいる表現や文法事項から学べる配列になっていたり、未習事項でも会話表現などが積極的に使われていたりするため実際のコミュニケーションに活かすことができるよう工夫されている。２－⑤（１年生 p. 66 など） ○Let' s Read における新出語句の語数が、英文の長さに比べると非常に多く、未収の語彙を推測しながら読むことがかなり難しくなっている。２－③（２年 p. 87） ○Unit のほとんどが会話形式であり、reading 教材が、各 Unit の Goal と Let' s read など少なめである。また、Goal の語彙数も少なく、読む力を養うには工夫を要する。３－⑥（２年 p. 26 など）
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○You Can Do It!では、コミュニケーションの目的に応じて、伝える工夫や表現を生徒同士で協働して考える thinking の活動を盛り込み、生徒が主体的・対話的で深い学びを実現させられるよう工夫されている。③（３年 p. 48 など）
	2 内容の取扱い	○マンガを用いて、自然な流れで新出文法が提示されており、生徒にとって理解しやすい工夫がされている。②（１年生 p. 4 など） ○小学校から慣れ親しんでいる表現や文法事項から学べる配列になっていたり、未習事項でも会話表現などが積極的に使われていたりするため実際のコミュニケーションに活かすことができるよう工夫されている。⑤（１年生 p. 66 など）
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	○Story Telling では学習した Unit のストーリーの内容を自分の言葉で即興的に話す活動を継続的に行えるようになっている。⑤（２年 p. 103 など）
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○You Can Do It!での表現活動のページに、表現のために必要な参考語句が載っておらず、豊かな表現活動につなげにくい。④（１年 p. 100, 101 など）
	2 内容の取扱い	○Let' s Read における新出語句の語数が、英文の長さに比べると非常に多く、未習の語彙を推測しながら読むことがかなり難しくなっている。③（２年 p. 87）
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	○Unit のほとんどが会話形式であり、reading 教材が、各 Unit の Goal と Let' s read など少なめである。また、Goal の語彙数も少なく、読む力を養うには工夫を要する。⑥（２年 p. 26 など）

令和3年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第1地区）

英語		啓林館（株式会社新興出版社啓林館）
総 評		○各 Unit のテーマが新しく生徒の興味関心を惹きつけるリアルな題材を扱っており、生徒が主体的に考え、対話を通して考えを深め「伝えたい」「読んでみたい」という思いを引き出すことができるように工夫されている。1－③(2年生 p. p. 14-15 など) ○各 Unit の part ごとに Get Ready, Practice, Use という流れで段階的に新出文法を練習できる構成になっており、文法から表現まで自然な流れで学んでいくことができる。2－②(1年 p. p. 82-91 など) ○2年生より各 Unit に「Express Yourself」があり、段階的に学習したことを実際のコミュニケーションで活用できる技能を身につけることができるよう設定されている。2－③(2年 p. 16 など) ○各 Unit 最後に「more information」があり、外国語の背景にある文化に対する理解を深める工夫がされており生徒が主体的に学んだり、理解したことを伝えたりする活動ができる。2－⑤(2年 p. 113 など) ○「Target のまとめ」での文法のまとめが、絵や図・イラストなどの理解を助けるものが少なく、工夫が必要である。3－⑥(2年 p. 42, 43)
特に優れている点	1 大阪市教育局振興基本計画等との関連	○各 Unit のテーマが新しく生徒の興味関心を惹きつけるリアルな題材を扱っており、生徒が主体的に考え、対話を通して考えを深め「伝えたい」「読んでみたい」という思いを引き出すことができるように工夫されている。③(2年生 p. p. 14-15 など)
	2 内容の取扱い	○各 Unit の part ごとに Get Ready, Practice, Use という流れで段階的に新出文法を練習できる構成になっており、文法から表現まで自然な流れで学んでいくことができる。②(1年 p. p. 82-91 など) ○2年生より各 Unit に「Express Yourself」があり、段階的に学習したことを実際のコミュニケーションで活用できる技能を身につけることができるよう設定されている。③(2年 p. 16 など) ○各 Unit 最後に「more information」があり、外国語の背景にある文化に対する理解を深める工夫がされており生徒が主体的に学んだり、理解したことを伝えたりする活動ができる。⑤(2年 p. 113 など)
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	○「二次元コード」のあるページでは本文や単語の音声などを確認することができ、単語の意味もマスクで隠したり外したりできるなど、自学自習などに役立てられるよう学習内容の習熟に役立つような工夫がされている。⑤(1年 p. 22 など)
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育局振興基本計画等との関連	○「Express Yourself」で発表や感想を述べる活動があるが、子どもたちの成長段階を考慮した工夫を要する。④(3年 p. 16)
	2 内容の取扱い	○自分の考えを表現する活動を取り扱うページ数が、やや少ないため、生徒の発達段階に応じた指導に工夫が必要である④(1年 p. 53 など)
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	○「Target のまとめ」での文法のまとめが、絵や図・イラストなどの理解を助けるものが少なく、工夫が必要である。⑥(2年 p. 42, 43)

令和3年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第1地区）

道徳		東書（東京書籍株式会社）
総 評		○各教材の最後には「考えよう」「自分を見つめよう」を配置し、生徒が考え、話し合うための視点が参考として示され、考えを深めることができるよう工夫されている。1－③（1年 P19） ○障がいのある人の生き方、子どもの権利条約、国際協力など、様々な教材を通して、人権尊重についての認識を深めることができるよう配慮されている。生徒の豊かな心の涵養もさることながら、教員にとっても学級経営のヒントが描かれている教材があり、ともに学ぶことが出来るよう工夫されている。1－⑤（1年 P111～114、2年 P100～107、3年 P31～35） ○比較的写真が少なく、長文の教材が多いため、特に中学1年生において、指導時に配慮を要することとなる。1－④（1年 P61～65） ○各教材の冒頭に主題となるテーマが示されていることで、生徒自らの気づきや考えを促すことができない。SNSでのトラブルは児童にとって身近な問題であるが、それを取り扱った教材の中には、内容が短絡的な結末になり、一読しただけで興味を削がれるものがある。2－①（1年 P40、2年 P86～89） ○「PLUS+」が配置されているページでは、右ページから始まっておらず、読みづらい。3－⑤（1年 P93、2年 P149）
特に優れている点	1 大阪市教育局振興基本計画等との関連	○各教材の最後には「考えよう」「自分を見つめよう」を配置し、生徒が考え、話し合うための視点が参考として示され、考えを深めることができるよう工夫されている。③（1年 P19） ○障がいのある人の生き方、子どもの権利条約、国際協力など、様々な教材を通して、人権尊重についての認識を深めることができるよう配慮されている。生徒の豊かな心の涵養もさることながら、教員にとっても学級経営のヒントが描かれている教材があり、ともに学ぶことが出来るよう工夫されている。⑤（1年 P111～114、2年 P100～107、3年 P31～35）
	2 内容の取扱い	特になし
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	特になし
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育局振興基本計画等との関連	○比較的写真が少なく、長文の教材が多いため、特に中学1年生において、指導時に配慮を要することとなる。④（1年 P61～65）
	2 内容の取扱い	○各教材の冒頭に主題となるテーマが示されていることで、生徒自らの気づきや考えを促すことができない。SNSでのトラブルは児童にとって身近な問題であるが、それを取り扱った教材の中には、内容が短絡的な結末になり、一読しただけで興味を削がれるものがある。①（1年 P40、2年 P86～89）
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	○「PLUS+」が配置されているページでは、右ページから始まっておらず、読みづらい。⑤（1年 P93、2年 P149）

令和３年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第１地区）

道徳		教出（教育出版株式会社）
総 評		○１年では自分自身に関することを、２年では人との関わりを、３年では集団や社会との関わりの教材を掲載することで、生徒の発達段階や学校行事の時期を考慮した教材を３年間見通した配列にするよう工夫されている。１－④（１年 P94、２年 P146、３年 P150） ○都道府県にゆかりのある人物とその言葉を３年間掲載することで、先人の考え方に触れ、自己の生き方について考えを広げられるよう工夫されている。１－⑤（１年 P200） ○「いじめや差別のない社会」について深く考える教材を複数組み合わせたユニットをつくり、コラムページと組み合わせで多面的・多角的に考え深めていくことができるよう工夫されている。また、児童の心を揺さぶる感動的な教材や興味・関心を引き出し深く考えたい教材を配置することで、自己を見つめ考えを深めることができるよう配慮されている。２－①（１年 P40、３年 P100） ○体験的な学習を取り入れた教材では、多様な指導方法を行うために役割演技の活動を取り入れているが、主体的・対話的で深い学びを得るには配慮を要する。１－③（１年 P81） ○「道徳の学びを記録しよう」では、内容項目が固定されてしまう。さらに、授業の記録が縦書きで記入しづらい。３－⑤（１年 P206、２年 P190、３年 P190）
段階	１ 大阪市教育振興基本計画等との関連	○１年では自分自身に関することを、２年では人との関わりを、３年では集団や社会との関わりの教材を掲載することで、生徒の発達段階や学校行事の時期を考慮した教材を３年間見通した配列にするよう工夫されている。④（１年 P94、２年 P146、３年 P150） ○都道府県にゆかりのある人物とその言葉を３年間掲載することで、先人の考え方に触れ、自己の生き方について考えを広げられるよう工夫されている。⑤（１年 P200）
	２ 内容の取扱い	○「いじめや差別のない社会」について深く考える教材を複数組み合わせたユニットをつくり、コラムページと組み合わせで多面的・多角的に考え深めていくことができるよう工夫されている。また、児童の心を揺さぶる感動的な教材や興味・関心を引き出し深く考えたい教材を配置することで、自己を見つめ考えを深めることができるよう配慮されている。①（１年 P40、３年 P100）
	３ その他（外的要素・構成・配列・資料）	特になし
特に工夫・配慮を要する点	１ 大阪市教育振興基本計画等との関連	○体験的な学習を取り入れた教材では、多様な指導方法を行うために役割演技の活動を取り入れているが、主体的・対話的で深い学びを得るには配慮を要する。③（１年 P81）
	２ 内容の取扱い	特になし
	３ その他（外的要素・構成・配列・資料）	○「道徳の学びを記録しよう」では、内容項目が固定されてしまう。さらに、授業の記録が縦書きで記入しづらい。⑤（１年 P206、２年 P190、３年 P190）

令和3年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第1地区）

道徳		光村（光村図書出版株式会社）
総 評		○各教材の冒頭には指導内容項目が示されており、生徒が本時の見通しを持ちながら取り組めるよう配慮されている。さらに各教材の終わりには「考えよう」「見方を変えて」「つなげよう」を配置し、生徒が考え、話し合うための視点が示され、考えを深めるよう工夫されている。1－③（1年 P10、P12） ○文章の分量・難易度等多様な教材を発達段階に応じ、学年ごとに適宜配置し、授業改善に資するよう工夫されている。1－④（1年 P36～39、3年 P122～126） ○学校生活において現実に関わりうるテーマを取り扱ったものや、「思いやり、感謝」と「遵法精神」という双方の角度から取り扱うことのできるものなど、秀逸な教材が多く配置されており、発達段階に応じて多面的・多角的に考え、人間としてどう生きるべきかを深く考察できるように配慮されている。また、情報モラルに関する教材は全学年に配置されており、SNSを使う際のルールや人間関係への影響などが取り上げられている。2－①（1年 P60～64、P91～95、2年 P14～16、P43～46） ○全編漫画の作品は、「道徳教育を通して、豊かな心や創造力の滋養をめざす」には授業展開に広がりがなく、工夫を要する。1－⑤（1年 P17～20、2年 P145～149、3年 P167～171） ○3年で扱う教材には、2年国語科において学ぶ（令和2年度段階・三省堂）ものと同じ題材を扱うものがあるが、それを上回る気づきや感動に欠ける。写真ばかりに興味・関心がいき、文章内容から深めることが難しい。3－⑤（3年 P47～50、1年 P22～27）
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○各教材の冒頭には指導内容項目が示されており、生徒が本時の見通しを持ちながら取り組めるよう配慮されている。さらに各教材の終わりには「考えよう」「見方を変えて」「つなげよう」を配置し、生徒が考え、話し合うための視点が示され、考えを深めるよう工夫されている。③（1年 P10、P12） ○文章の分量・難易度等多様な教材を発達段階に応じ、学年ごとに適宜配置し、授業改善に資するよう工夫されている。④（1年 P36～39、3年 P122～126）
	2 内容の取扱い	○学校生活において現実に関わりうるテーマを取り扱ったものや、「思いやり、感謝」と「遵法精神」という双方の角度から取り扱うことのできるものなど、秀逸な教材が多く配置されており、発達段階に応じて多面的・多角的に考え、人間としてどう生きるべきかを深く考察できるように配慮されている。また、情報モラルに関する教材は全学年に配置されており、SNSを使う際のルールや人間関係への影響などが取り上げられている。①（1年 P60～64、P91～95、2年 P14～16、P43～46）
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	特になし
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○全編漫画の作品は、「道徳教育を通して、豊かな心や創造力の滋養をめざす」には授業展開に広がりがなく、工夫を要する。⑤（1年 P17～20、2年 P145～149、3年 P167～171）
	2 内容の取扱い	特になし
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	○3年で扱う教材には、2年国語科において学ぶ（令和2年度段階・三省堂）ものと同じ題材を扱うものがあるが、それを上回る気づきや感動に欠ける。写真ばかりに興味・関心がいき、文章内容から深めることが難しい。⑤（3年 P47～50、1年 P22～27）

令和3年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第1地区）

道徳		日文（日本文教出版株式会社）
総 評		○巻頭の「道徳科での学び方」で「気づく→考え、議論する、深める→見つめる、生かす」といった問題解決的な学習の流れを示すとともに、教材の後に「学習の進め方」を設け、体験的な学習ができるよう工夫されている。1－④（1年P3） ○人物（先人）の生き方から、生きる勇気や知恵などを感じることができるよう工夫されている。1－⑤（3年P78～83、P144～145） ○全学年でいじめについて取り扱われており、いじめを未然に防ぎ、いじめをしない、させない心を育むよう配慮されている。また、全学年で直接いじめを扱った教材や、関連する教材、資料が取りあげられている。2－①（2年P72～77） ○各学年とも、教材が4つの視点でバランスよく組織・配列されており、複数の教材で設定されている内容項目がある。また、教材に関連する教科等が巻末の表に示されている。各学年とも、『本冊』と『道徳ノート』の2冊で、構成されている。各学年とも、すべての教材が右ページで始まり、見開きで収まるようになっている。3－⑤（全学年・全教材） ○教材の後の「考えてみよう」「自分にプラス1」では、生徒が考え、話し合うための視点が参考として示されているが、考え、話し合うための視点が少なく、授業展開において工夫を要する。1－③（1年P169）
特に優れている点	1 大阪府教育振興基本計画等との関連	○巻頭の「道徳科での学び方」で「気づく→考え、議論する、深める→見つめる、生かす」といった問題解決的な学習の流れを示すとともに、教材の後に「学習の進め方」を設け、体験的な学習ができるよう工夫されている。④（1年P3） ○人物（先人）の生き方から、生きる勇気や知恵などを感じることができるよう工夫されている。⑤（3年P78～83、P144～145）
	2 内容の取扱い	○全学年でいじめについて取り扱われており、いじめを未然に防ぎ、いじめをしない、させない心を育むよう配慮されている。また、全学年で直接いじめを扱った教材や、関連する教材、資料が取りあげられている。①（2年P72～77）
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	○各学年とも、教材が4つの視点でバランスよく組織・配列されており、複数の教材で設定されている内容項目がある。また、教材に関連する教科等が巻末の表に示されている。各学年とも、『本冊』と『道徳ノート』の2冊で、構成されている。各学年とも、すべての教材が右ページで始まり、見開きで収まるようになっている。⑤（全学年・全教材）
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪府教育振興基本計画等との関連	○教材の後の「考えてみよう」「自分にプラス1」では、生徒が考え、話し合うための視点が参考として示されているが、考え、話し合うための視点が少なく、授業展開において工夫を要する。③（1年P169）
	2 内容の取扱い	特になし
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	特になし

令和３年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第１地区）

道徳		学研（株式会社学研教育みらい）
総 評		○自分の考えを記入できる書き込み欄がすべての教材の道徳的価値について考える箇所の下にあり、考えたことをすぐにメモできる配慮がなされている。１－④（１年 P13） ○教材を補充する特設ページ「クローズアップ」や「クローズアッププラス」では、多面的・多角的な視点から振り返って考え、さらに新しい見方や考え方を生み出せるよう配慮されている。１－⑤（１年 P175） ○特設ページ「深めよう」に具体的な例が提示してあるが、「自分だったらどうするだろう」という問いかけがなされていることが多く、対話的で深い学びの実現には配慮を要する。１－③（１年 P119） ○特設ページ「深めよう」では、オリンピックへの参加や柔道選出のガッツポーズについて支持するかしないかといった活動が取り入れてある。支持するかどうかが論点ではなく、主体的な学びには結びつかない。また、笛の教材では、誰のものにすべきだったであろうと考えさせる問いもあり、視点がずれている。さらに、３年生になってもまだ役割演技をする活動が組み込まれており、体験的な活動を取り入れるあまり自分との対話の時間を取ることができず、自己を見つめ考えを深める学習へとは繋がっていない。２－①（１年 P49、P119、２年 P55、３年 P61、P145） ○教材の巻末に学期ごとの振り返りとしての学びの記録がついてあるが、教材ごとの振り返りを記録することができない。３－⑤
特に優れている点	１ 大阪市教育局振興基本計画等との関連	○自分の考えを記入できる書き込み欄がすべての教材の道徳的価値について考える箇所の下にあり、考えたことをすぐにメモできる配慮がなされている。④（１年 P13） ○教材を補充する特設ページ「クローズアップ」や「クローズアッププラス」では、多面的・多角的な視点から振り返って考え、さらに新しい見方や考え方を生み出せるよう配慮されている。⑤（１年 P175）
	２ 内容の取扱い	特になし
	３ その他（外的要素・構成・配列・資料）	特になし
特に工夫・配慮を要する点	１ 大阪市教育局振興基本計画等との関連	○特設ページ「深めよう」に具体的な例が提示してあるが、「自分だったらどうするだろう」という問いかけがなされていることが多く、対話的で深い学びの実現には配慮を要する。③（１年 P119）
	２ 内容の取扱い	○特設ページ「深めよう」では、オリンピックへの参加や柔道選出のガッツポーズについて支持するかしないかといった活動が取り入れてある。支持するかどうか論点ではなく、主体的な学びには結びつかない。また、笛の教材では、誰のものにすべきだったであろうと考えさせる問いもあり、視点がずれている。さらに、３年生になってもまだ役割演技をする活動が組み込まれており、体験的な活動を取り入れるあまり自分との対話の時間を取ることができず、自己を見つめ考えを深める学習へとは繋がっていない。①（１年 P49、P119、２年 P55、３年 P61、P145）
	３ その他（外的要素・構成・配列・資料）	○教材の巻末に学期ごとの振り返りとしての学びの記録がついてあるが、教材ごとの振り返りを記録することができない。⑤

令和3年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第1地区）

道徳		あかつき（廣済堂あかつき株式会社）
総 評		○巻頭の「道徳の時間とは」では、問題解決的な学習の視点を示すとともに、教材の後に「考える・話し合う」を設け、体験的な学習を促すよう工夫されている。教材文の末尾の「考える・話し合う」では、「学習の手がかり」が示され、教材について考える問い・自己に照らして考える問いを用いて、学んだ内容を一層広げられるよう配慮されている。さらに、「考えを広げる・深める」が示され、自己の生き方についての考えをより深められるよう工夫されている。1－③（1年P2～3、1年P14） ○別冊『中学生の道徳ノート』では、心に残った授業のチェックにもなる「心のしおり」と自由に記述できる「学習の記録」が掲載されている。また、道徳科で考える視点も示されており、大きくくりな評価に用いることができる。1－④（2年ノートP26～43、巻末） ○教材の最後には、先人の言葉を掲載しており、生徒が深く考えることができるよう工夫されている。1－⑤（3年P9） ○全学年でいじめについて取り扱われており、いじめを未然に防ぎ、いじめをしない、させない心を育むよう配慮されている。また、全学年で直接いじめを扱った教材や、関連する教材、資料が取りあげられている。2－①（1年P36～41、3年P36～40） ○各学年とも、教材が4つの視点でバランスよく組織・配列されており、複数の教材で設定されている内容項目がある。また、教材に関連する教科等が巻末の表に示されている。3－⑤（2年P164）
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○巻頭の「道徳の時間とは」では、問題解決的な学習の視点を示すとともに、教材の後に「考える・話し合う」を設け、体験的な学習を促すよう工夫されている。教材文の末尾の「考える・話し合う」では、「学習の手がかり」が示され、教材について考える問い・自己に照らして考える問いを用いて、学んだ内容を一層広げられるよう配慮されている。さらに、「考えを広げる・深める」が示され、自己の生き方についての考えをより深められるよう工夫されている。③（1年P2～3、1年P14） ○別冊『中学生の道徳ノート』では、心に残った授業のチェックにもなる「心のしおり」と自由に記述できる「学習の記録」が掲載されている。また、記述しやすいように道徳科で考える視点も示されており、大きくくりな評価に用いることができるよう工夫されている。④（2年ノートP26～43、巻末） ○教材の最後には、先人の言葉を掲載しており、生徒が深く考えることができるよう工夫されている。⑤（3年P9）
	2 内容の取扱い	○全学年でいじめについて取り扱われており、いじめを未然に防ぎ、いじめをしない、させない心を育むよう配慮されている。また、全学年で直接いじめを扱った教材や、関連する教材、資料が取りあげられている。①（1年P36～41、3年P36～40）
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	○各学年とも、教材が4つの視点でバランスよく組織・配列されており、複数の教材で設定されている内容項目がある。また、教材に関連する教科等が巻末の表に示されている。⑤（2年P164）
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	特になし
	2 内容の取扱い	特になし
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	特になし

令和3年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第1地区）

道徳		日科（日本教科書株式会社）
総 評		○巻頭の「道徳科って何を学ぶの？」で「興味・関心をもつ→教材の内容を理解し、問題意識を持つ→みんなで考え、話し合う→自分を見つめる→自分の考えを広げ、深め、発展させる」といった問題解決的な学習の流れを示している。1－③（1年P4～5） ○郷土の伝統と文化を学ぶことから、地域に尽くしてきた人たちへの感謝の気持ちと郷土に対する誇りを育て、自らが主体的に郷土の発展のために取り組む心を育めるよう工夫されている。1－⑤（3年P126～129） ○1年生にとっては、文章量の多い教材が多く収められている。1－④（1年P47～54、P60～65、P92～97、P108～113、P153～160） ○読み物教材ではない教材が含まれており、道徳的価値について理解しにくく、授業展開において工夫を要する。また、教材の後の「考え、話し合ってみよう そして、深めよう」では、生徒が考え、話し合うための視点が参考として示されているが、これからの自分の生き方についての考えを深めるには工夫を要する。2－①（1年P70～71、P130～133、1年P12、3年P22） ○授業の振り返りとして、教材ごとに「学習の記録」を書くためのノートや教科書に書き込むスペースがない。3－⑤（2年P190～191）
特に優れている点	1 大阪市教育局振興基本計画等との関連	○巻頭の「道徳科って何を学ぶの？」で「興味・関心をもつ→教材の内容を理解し、問題意識を持つ→みんなで考え、話し合う→自分を見つめる→自分の考えを広げ、深め、発展させる」といった問題解決的な学習の流れを示している。③（1年P4～5） ○郷土の伝統と文化を学ぶことから、地域に尽くしてきた人たちへの感謝の気持ちと郷土に対する誇りを育て、自らが主体的に郷土の発展のために取り組む心を育めるよう工夫されている。⑤（3年P126～129）
	2 内容の取扱い	特になし
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	特になし
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育局振興基本計画等との関連	○1年生にとっては、文章量の多い教材が多く収められている。④（1年P47～54、P60～65、P92～97、P108～113、P153～160）
	2 内容の取扱い	○読み物教材ではない教材が含まれており、道徳的価値について理解しにくく、授業展開において工夫を要する。また、教材の後の「考え、話し合ってみよう そして、深めよう」では、生徒が考え、話し合うための視点が参考として示されているが、これからの自分の生き方についての考えを深めるには工夫を要する。①（1年P70～71、P130～133、1年P12、3年P22）
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	○授業の振り返りとして、教材ごとに「学習の記録」を書くためのノートや教科書に書き込むスペースがない。⑤（2年P190～191）